

「結婚・出産・子育て」に関する意識調査

令和2（2020）年3月

呉市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 調査の実施概要	1
4 回収結果	1
II 回答者の属性	2
1 性別	2
2 年齢	2
3 現住所	3
4 職業	4
5 結婚の有無	5
6 家族構成	6
III 結婚	7
1 結婚した年齢	7
2 配偶者の職業	8
3 結婚前後の仕事の変化	9
(1) 結婚を機に仕事をやめた理由	10
4 結婚後の生活の変化	11
5 結婚を決めた理由	12
6 結婚願望（未婚の方）	13
7 希望する結婚年齢（未婚で結婚を希望する方）	14
8 結婚していない理由（未婚で結婚を希望する方）	15
9 結婚の希望をかなえるために必要な取組（未婚で結婚を希望する方）	16
10 結婚を希望しない理由（未婚で結婚を希望されない方）	17
IV 出産	18
1 現在の子どもの数	18
(1) 子どもの年代	19
2 理想とする子どもの数	20
(1) 市民希望出生率	21
3 理想とする第1子の出産年齢	22
4 現在の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由	23
5 理想の子どもの数を実現するために必要な条件	25

V	子育て	27
1	出産前後の仕事の変化	27
	(1) 妊娠・出産を機に仕事をやめた理由	28
2	主に子育てを行っている人	29
3	子育てに関する不安や悩みの相談相手	30
4	子育ての手助けの有無	32
	(1) 子育てへの手助けをしてくれる人	33
5	利用した子育てに関する制度	34
6	子育てをする上で困っていること	36
7	子育てを支援するために必要な取組	37
8	子育てと仕事の両立のため、企業に期待すること	39
VI	その他	40
1	現在の居住形態	40
2	呉市での住宅購入希望	41
	(1) 呉市内で住宅を購入したい地域	42
	(2) 呉市に住宅を購入したい又はしたくない理由	43
3	呉市に居住する理由	44
4	主に利用する交通機関	45
	(1) 主に利用する交通機関の利用頻度	46
5	呉市への定住志向	48
VII	自由意見	49

附属 結婚・出産・子育てに関する意識調査票

I 調査の概要

1 調査の目的

呉市在住の子育て世代を対象に、結婚や出産、子育てについての率直な思いや意識を調査することにより、今後の市政運営の参考資料とする。

2 調査の内容

(1) 回答者の属性

性別，年齢，現住地，職業

(2) 結婚に関する内容

結婚の有無，結婚年齢，結婚前後の仕事の変化，結婚後の生活の変化，未婚の理由など

(3) 出産に関する内容

現在の子ども数・理想とする子ども数，出産前後の仕事の変化など

(4) 子育てに関する内容

子育ての不安や悩みの相談相手または手助けの有無，制度利用の有無など

(5) 定住に関する内容

居住形態，呉市に居住する理由，主な利用交通機関など

3 調査の実施概要

(1) 調査対象

呉市に居住する満18歳から満49歳までの男女2,000人

(2) 抽出方法

層化無作為抽出法（地区ごとに住民基本台帳からの抽出）

(3) 調査方法

郵送配布・インターネットによる回答

(4) 調査実施時期

令和元年12月13日～令和2年1月17日

4 回収結果

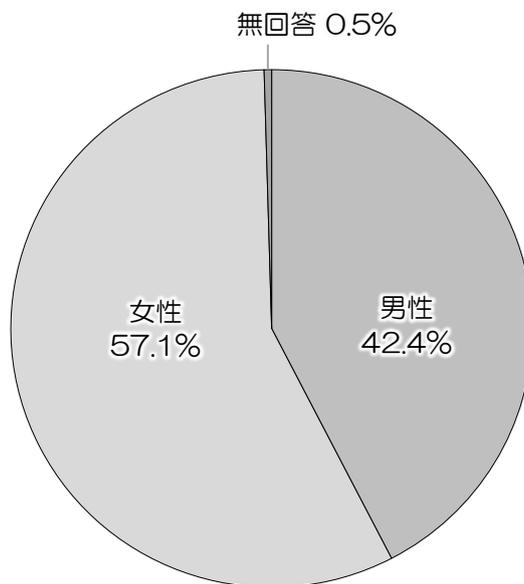
有効回収数 434票(回収率：21.7%)

Ⅱ 回答者の属性

問1 あなたの性別についてお聞きします。(1つを選択)

「男性」が42.4%、「女性」が57.1%となっている。

図1 回答者の属性（性別） (n=434)

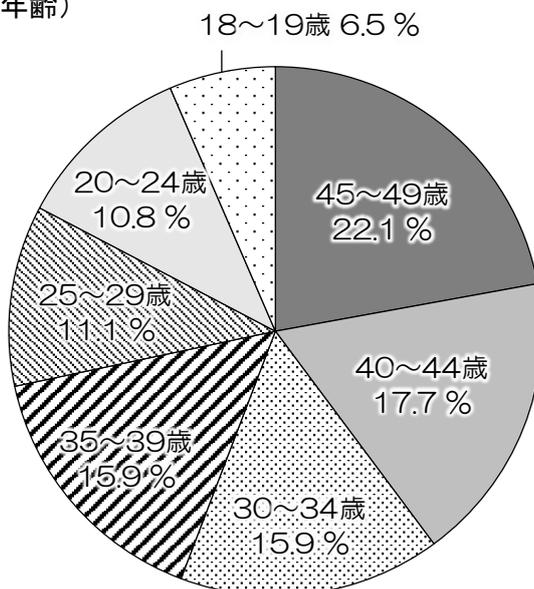


問2 あなたの年齢をお聞きします。(直接記入)

「45～49歳（22.1%）」が最も多く、次いで「40～44歳（17.7%）」となっており、40～49歳の割合は39.8%となっている。

「30～34歳（15.9%）」と「35～39歳（15.9%）」を合わせた、30～39歳の割合は31.8%、「20～24歳（10.8%）」と「25～29歳（11.1%）」を合わせた、20～29歳の割合は21.9%となっている。

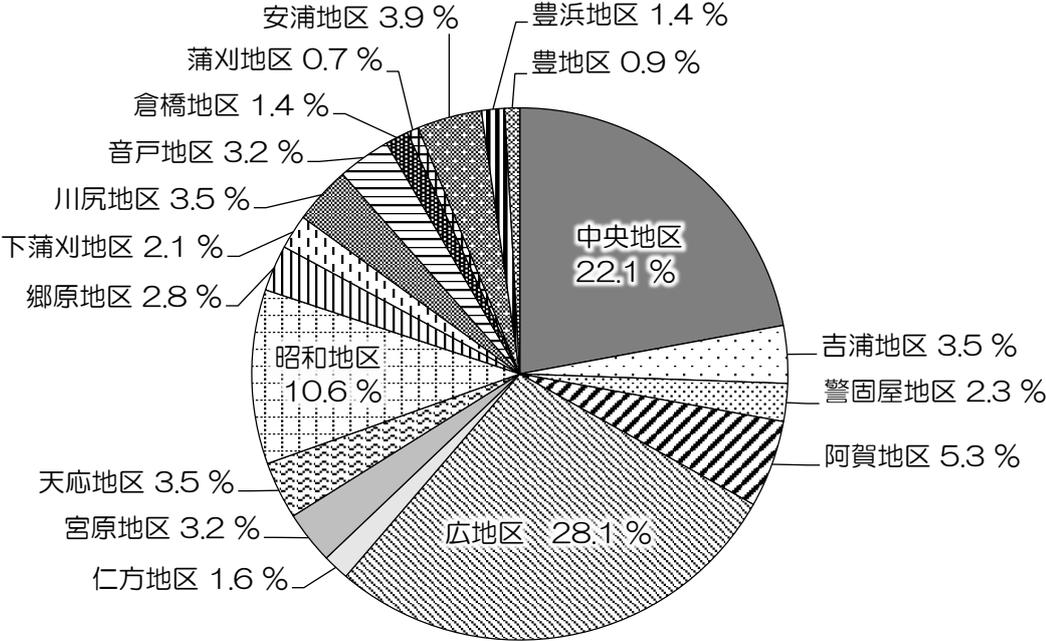
図2 回答者の属性（年齢） (n=434)



問3 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(1つを選択)

「広地区 (28.1%)」が最も多く、次いで「中央地区 (22.1%)」, 「昭和地区 (10.6%)」, 「阿賀地区 (5.3%)」の順となっている。

図3 回答者の属性 (現住所) (n=434)



問4 あなたの職業はどれですか。(1つを選択)

「会社員・団体職員(40.8%)」が最も多く、次いで「パート・アルバイト(15.9%)」、「学生(7.4%)」の順となっている。

図4 回答者の属性(職業)

(n=434)

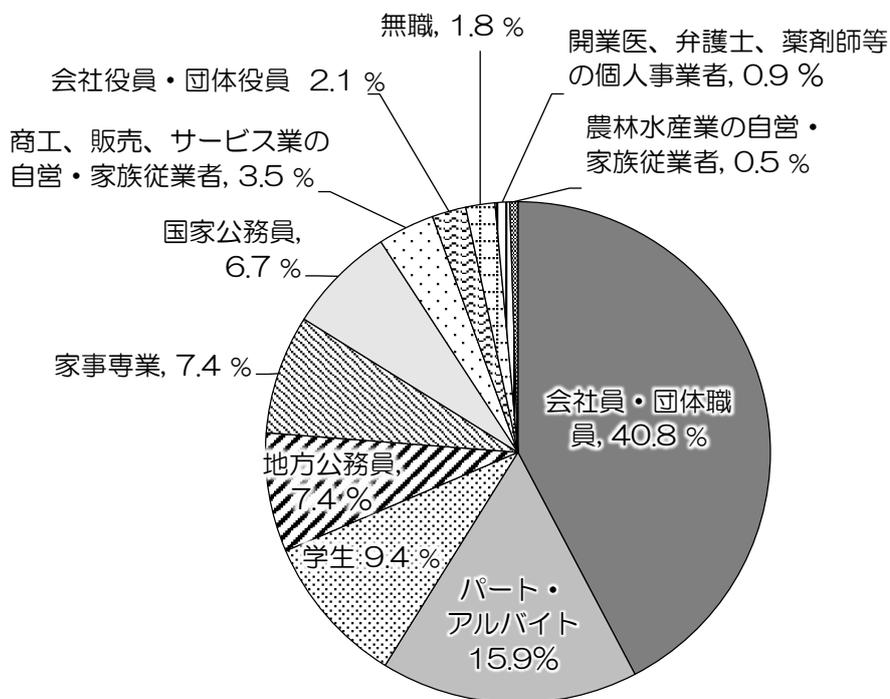


図5 回答者の属性(職業)〈性別・年齢層別〉

(%)

		会社員・団体職員	パート・アルバイト	学生	地方公務員	家事専業	国家公務員	農工商・販売・サービス業の自営・家族従業者	会社役員・団体役員	無職	開業医、弁護士、薬剤師等の個人事業者	農林水産業の自営・家族従業者	その他
全体(n=434)		40.8	15.9	9.4	7.4	7.4	6.7	3.5	2.1	1.8	0.9	0.5	3.7
性別	男性(n=184)	50.5	2.7	9.2	9.8	0.0	14.1	3.8	3.8	1.6	0.5	1.1	2.7
	女性(n=248)	33.5	25.8	9.7	5.6	12.9	0.8	3.2	0.8	2.0	1.2	0.0	4.4
	無回答(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18~19歳(n=28)	7.1	0.0	85.7	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6
	20~24歳(n=47)	29.8	10.6	36.2	12.8	0.0	4.3	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	2.1
	25~29歳(n=48)	64.6	10.4	0.0	6.3	4.2	8.3	2.1	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1
	30~34歳(n=69)	34.8	20.3	0.0	5.8	15.9	7.2	2.9	1.4	4.3	1.4	0.0	5.8
	35~39歳(n=69)	37.7	21.7	0.0	2.9	15.9	10.1	2.9	1.4	2.9	1.4	0.0	2.9
	40~44歳(n=77)	46.8	18.2	0.0	10.4	3.9	5.2	3.9	3.9	0.0	1.3	1.3	5.2
45~49歳(n=96)	45.8	16.7	0.0	9.4	5.2	6.3	6.3	4.2	2.1	1.0	0.0	3.1	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

その他：保育士、音楽教室講師、美容師、看護師、教職員、嘱託職員、非常勤職員、運送業、在宅のネットのできるアルバイト、派遣社員、B型作業所

問5 現在、結婚をされていますか。(1つを選択)

「結婚している」が62.7%、「結婚していない」が34.6%となっている。
 年齢層別では、「結婚している」は、20～24歳で2.1%となっているが、25～29歳で41.7%、30～34歳で79.7%と7割を超え、35歳以降も7割を超えている。

図6 回答者の属性（結婚の有無）〈性別・年齢層別〉 (n=434)

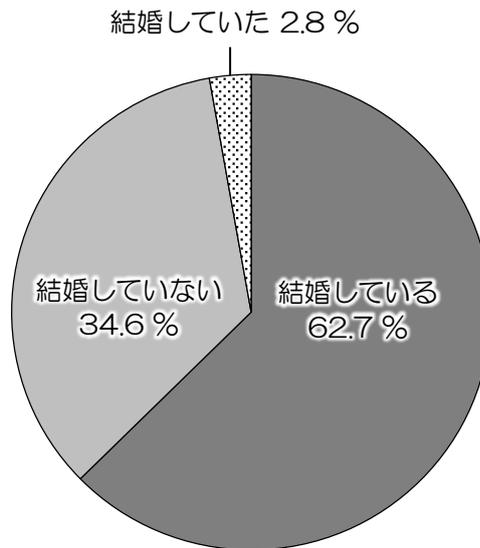
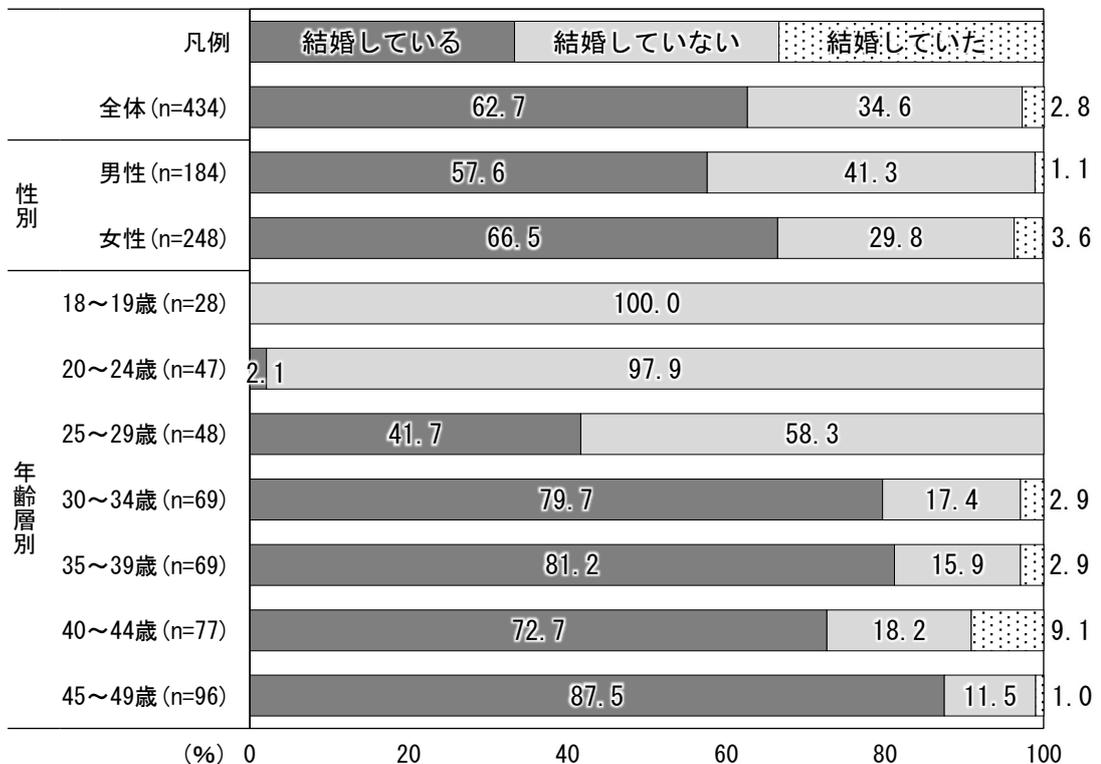


図7 回答者の属性（結婚の有無）〈性別・年齢層別〉



※性別 無回答 (n=2) 除く

問6 あなたの家族世帯構成はどれですか。(1つを選択)

「2世代家族(親と子)」(61.1%)が最も多く、次いで「1世代家族(夫婦やパートナーのみ)」(17.1%),「1人世帯」(13.1%)の順となっている。

年齢層別にみると、どの年代も「2世代家族(親と子)」が最も多く、「1人世帯」は、25~29歳(25.0%)が最も多く、次いで20~24歳(21.3%)の順となっている。「1世代家族(夫婦やパートナーのみ)」は、30~34歳(30.4%)が最も多い。

図8 回答者の属性(家族構成)

(n=434)

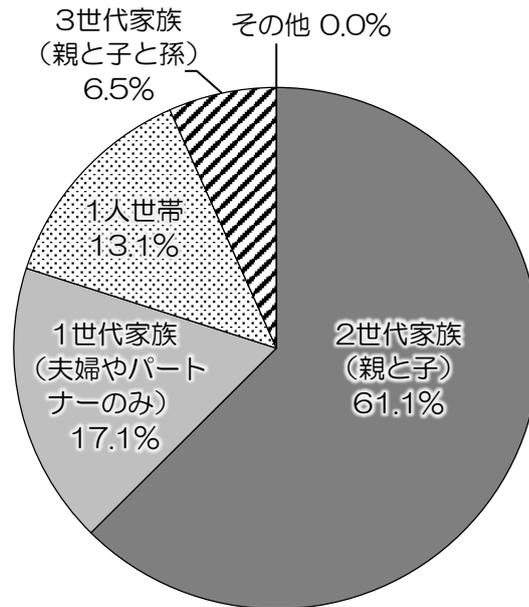
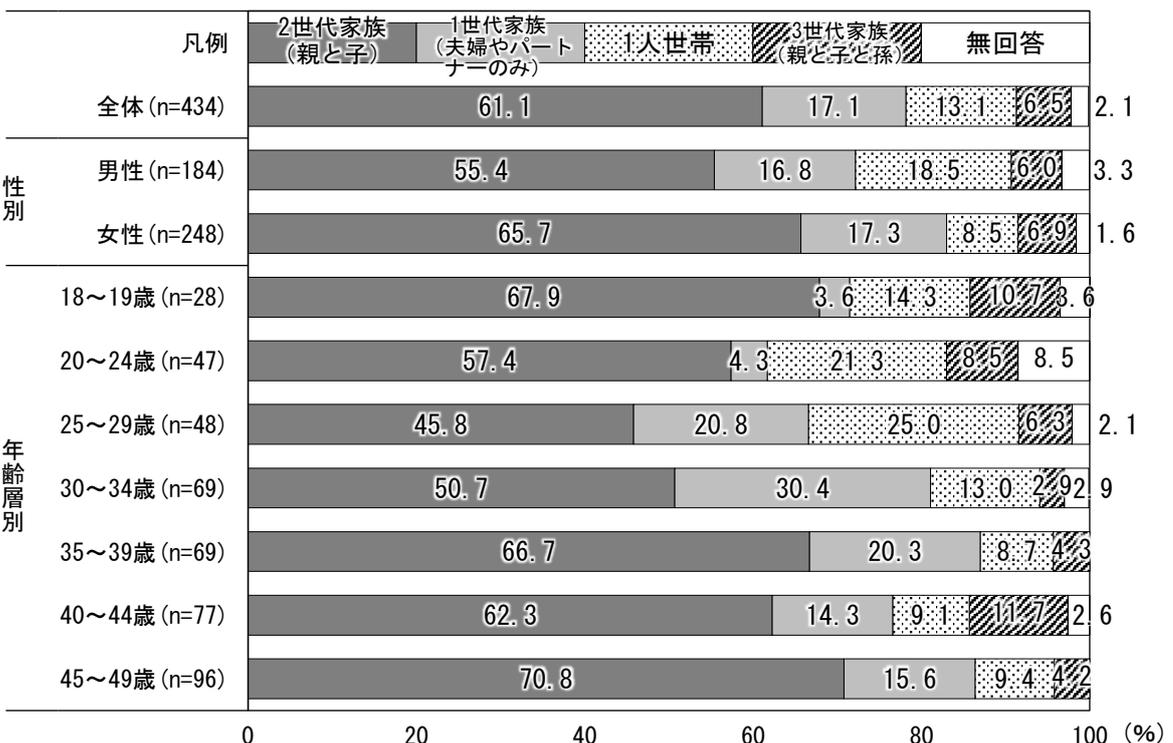


図9 回答者の属性(家族構成)〈性別・年齢層別〉



※性別 無回答 (n=2) 除く

Ⅲ 結婚

問7 何歳で結婚しましたか。(直接記入)

「25～29歳」(46.7%)が最も多く、次いで「20～24歳」(22.4%),「30～34歳」(19.5%)の順となっている。

図10 結婚した年齢〈性別・年齢層別〉 (n=272)

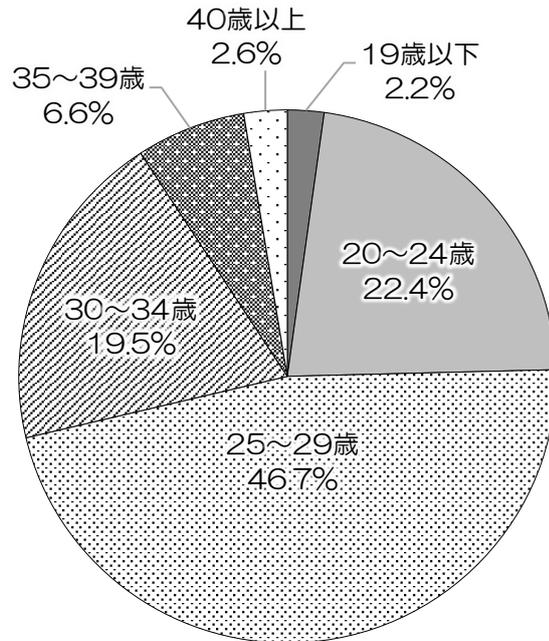
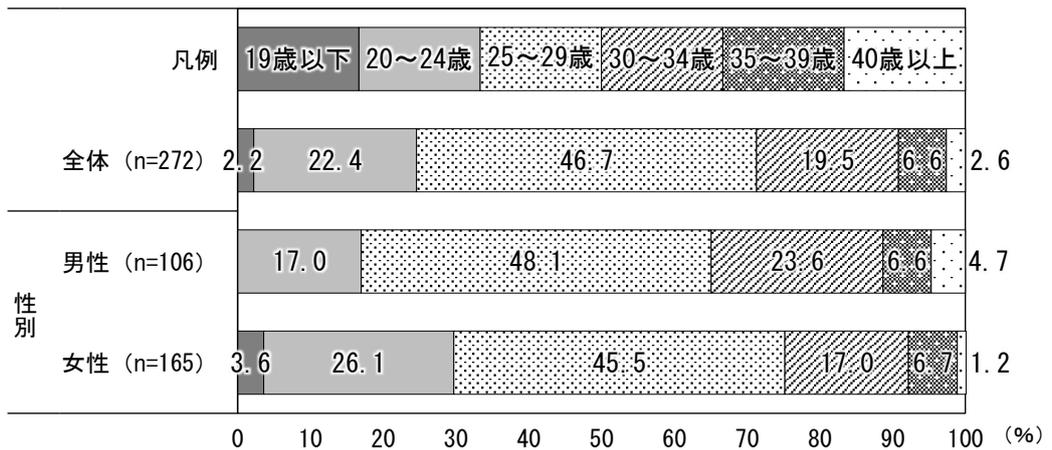


図11 結婚した年齢〈性別〉



※性別 無回答 (n=1) 除く

問 8 配偶者の方の職業はどれですか。(1つを選択)

「会社員・団体職員(48.9%)」が最も多く、次いで「パート・アルバイト(15.8%)」、「国家公務員(8.5%)」、「無職(5.5%)」の順となっている。

図 12 配偶者の職業

(n=272)

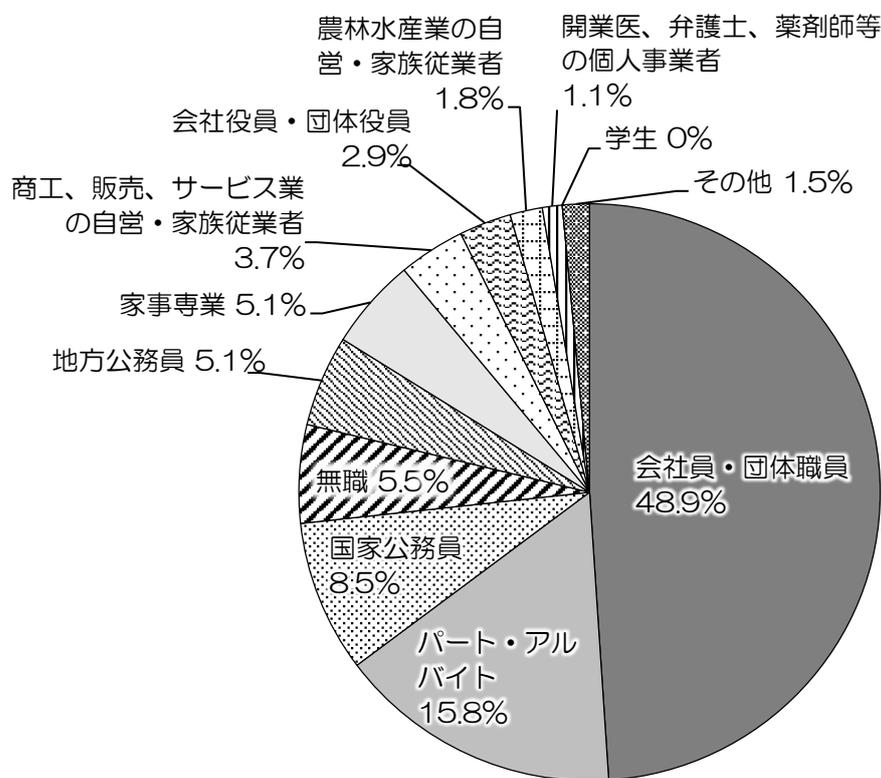


図 13 配偶者の職業〈性別・年齢層別〉

(%)

		会社員・団体職員	パート・アルバイト	国家公務員	無職	地方公務員	家事専業	商工、販売、サービス業の自営・家族従業者	会社役員・団体役員	農林水産業の自営・家族従業者	開業医、弁護士、薬剤師等の個人事業者	学生	その他
全体(n=272)		48.9	15.8	8.5	5.5	5.1	5.1	3.7	2.9	1.8	1.1	0.0	1.5
性別	男性(n=106)	20.8	38.7	0.9	13.2	4.7	13.2	2.8	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9
	女性(n=165)	66.7	1.2	13.3	0.6	5.5	0.0	4.2	3.6	3.0	0.6	0.0	1.2
	無回答(n=1)	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18~19歳(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20~24歳(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳(n=20)	55.0	20.0	10.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳(n=55)	54.5	7.3	18.2	5.5	3.6	5.5	0.0	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0
	35~39歳(n=56)	48.2	12.5	8.9	5.4	3.6	3.6	3.6	5.4	3.6	1.8	0.0	3.6
	40~44歳(n=56)	37.5	19.6	5.4	10.7	8.9	5.4	7.1	3.6	0.0	0.0	0.0	1.8
	45~49歳(n=84)	52.4	20.2	3.6	3.6	4.8	4.8	3.6	2.4	1.2	2.4	0.0	1.2

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

その他：プログラマー，看護師，介護福祉士，造船

問9 結婚の前後でご自身の仕事に変化はありましたか。(1つを選択)

「特に変化はない(50.4%)」が最も多く、次いで「結婚後は仕事を変えた(19.5%)」、「結婚を機に仕事をやめた(16.5%)」の順となっている。

性別では、男性は80%以上が「特に変化はない(80.2%)」と回答しているが、女性は「特に変化がない(30.9%)」が最も多いものの、「結婚を機に仕事をやめた(26.7%)」、「結婚後は仕事を変えた(24.8%)」、「結婚後も仕事は同じだが勤務条件が変わった(16.4%)」を合わせると、結婚を機に変化があった人の割合が67.9%となっている。

男女の年齢層別でみると、結婚を機に変化があった女性の割合は、「25~29歳」と「45~49歳」で71.4%となっており、7割を超えている。

図14 結婚の前後の仕事の変化(性別・年齢層別) (%)

		結婚前も結婚後も仕事はしていない	結婚を機に仕事をやめた	特に変化はない	結婚後は仕事を変えた	結婚後も仕事は同じだが勤務条件が変わった
全体(n=272)		1.8	16.5	50.4	19.5	11.8
性別	男性(n=106)	2.8	0.9	80.2	11.3	4.7
	女性(n=165)	1.2	26.7	30.9	24.8	16.4
	無回答(n=1)					
年齢層別	18~19歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25~29歳(n=20)	0.0	5.0	45.0	30.0	20.0
	30~34歳(n=55)	0.0	20.0	50.9	20.0	9.1
	35~39歳(n=56)	1.8	17.9	44.6	25.0	10.7
	40~44歳(n=56)	3.6	10.7	66.1	10.7	8.9
	45~49歳(n=84)	2.4	20.2	44.0	19.0	14.3

図15 結婚の前後の仕事の変化(男女の年齢層別) (%)

		結婚前も結婚後も仕事はしていない	結婚を機に仕事をやめた	特に変化はない	結婚後は仕事を変えた	結婚後も仕事は同じだが勤務条件が変わった
男性 年齢層別	18~19歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25~29歳(n=6)	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0
	30~34歳(n=14)	0.0	0.0	85.7	7.1	7.1
	35~39歳(n=18)	0.0	0.0	77.8	22.2	0.0
	40~44歳(n=32)	6.3	3.1	90.6	0.0	0.0
	45~49歳(n=35)	2.9	0.0	68.6	17.1	11.4
女性 年齢層別	18~19歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳(n=14)	0.0	7.1	28.6	35.7	28.6
	30~34歳(n=40)	0.0	27.5	37.5	25.0	10.0
	35~39歳(n=38)	2.6	26.3	28.9	26.3	15.8
	40~44歳(n=24)	0.0	20.8	33.3	25.0	20.8
	45~49歳(n=49)	2.0	34.7	26.5	20.4	16.3

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問9-1 問9で「結婚を機に仕事をやめた」と答えた方にお聞きします。
なぜ仕事をやめましたか。(当てはまるものすべて選択してください。)

「家庭生活に専念したかった(24.4%)」が最も多く、次いで「仕事と家庭の両立が困難だった(15.6%)」、「仕事が続けられる職場環境ではなかった(13.3%)」の順となっている。

図16 結婚を機に仕事をやめた理由

(n=45)

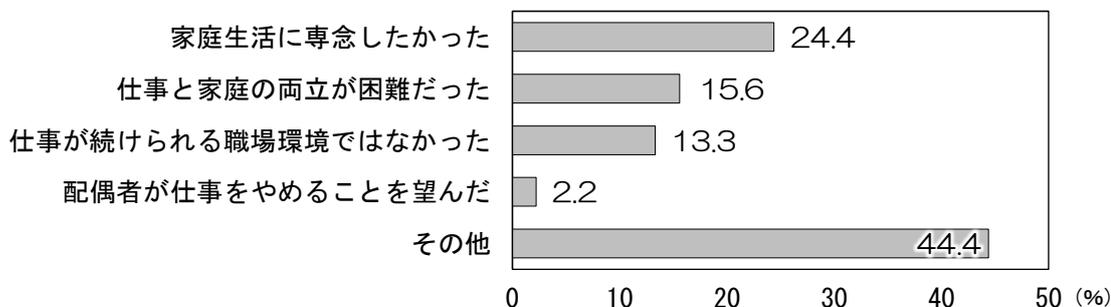


図17 結婚を機に仕事をやめた理由〈性別・年齢層別〉

(%)

		家庭生活に専念したかった	仕事と家庭の両立が困難だった	仕事が続けられる職場環境ではなかった	配偶者が仕事をやめることを望んだ	その他
全体(n=45)		24.4	15.6	13.3	2.2	44.4
性別	男性(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	女性(n=44)	25.0	15.9	13.6	0.0	45.5
年齢層別	18~19歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	30~34歳(n=11)	9.1	9.1	18.2	0.0	63.6
	35~39歳(n=10)	30.0	10.0	0.0	0.0	60.0
	40~44歳(n=6)	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7
	45~49歳(n=17)	41.2	17.6	11.8	0.0	29.4

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

〈その他の主な記載内容〉

項目	内容
配偶者の転勤	配偶者の転勤で呉市へ転居したため
	配偶者の転勤に伴い転居したため
	配偶者の他県への転勤に伴う結婚だったため
	配偶者が転勤族だったため
	配偶者の前職が転勤族だったため
転居	呉市に転居したため
	県外に転居したため
結婚	他県から結婚のため呉市に来たため
通勤困難	勤務場所が市外だったため
	遠距離だったため
	通勤ができない場所だったため
その他	妊娠したため
	結婚直前に病気になったため
	辞めなければいけない雰囲気会社だったため

問10 結婚して生活はどうになりましたか。(当てはまるものすべて選択してください。)

「パートナーがいることで楽しく暮らせるようになった(68.8%)」が最も多く、次いで「自分の自由になる時間やお金が少なくなった(47.4%)」、「経済的な負担が大きくなった(28.3%)」、「経済的な安定が得られ日常生活が楽になった(21.7%)」の順となっている。

図18 結婚後の生活の変化〈性別〉

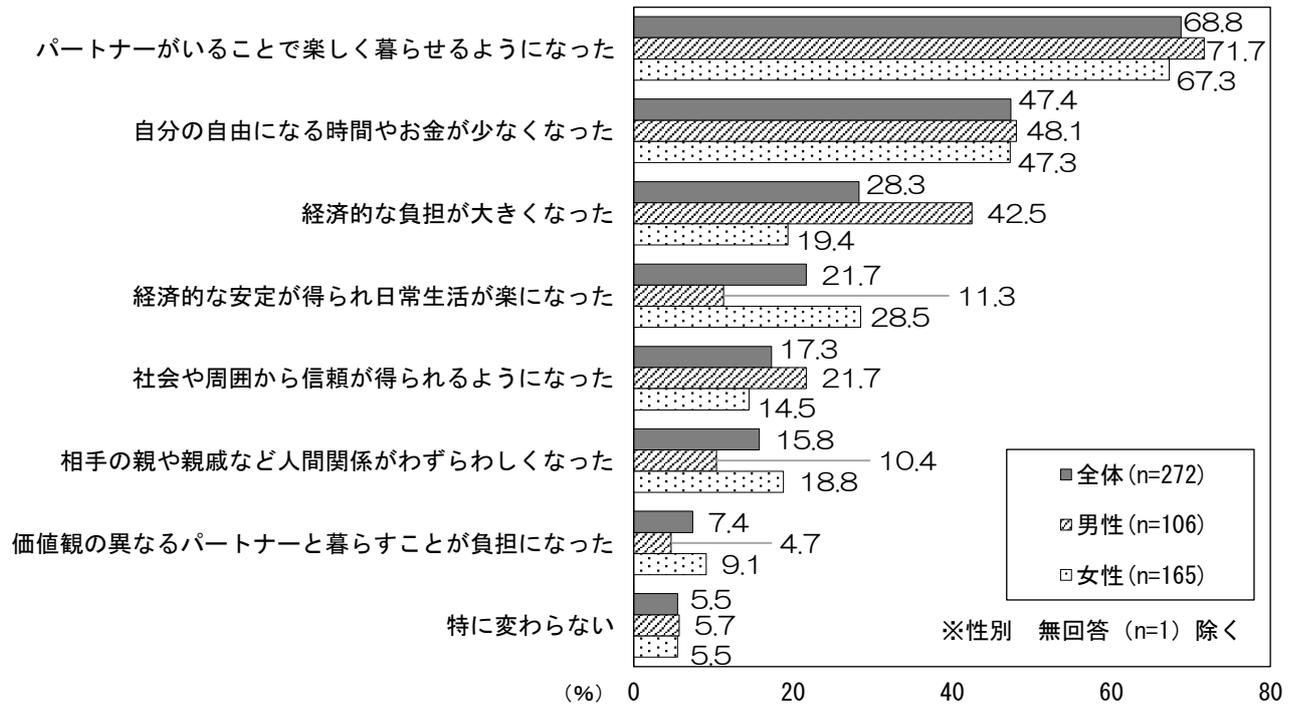


図19 結婚後の生活の変化〈性別・年齢層別〉

		パートナーがいることで楽しく暮らせるようになった	自分の自由になる時間やお金が少なくなった	経済的な負担が大きくなった	経済的な安定が得られ日常生活が楽になった	社会や周囲から信頼が得られるようになった	相手の親や親戚など人間関係がわずらわしくなった	価値観の異なるパートナーと暮らすことが負担になった	特に変わらない
全体(n=272)		68.8	47.4	28.3	21.7	17.3	15.8	7.4	5.5
性別	男性(n=106)	71.7	48.1	42.5	11.3	21.7	10.4	4.7	5.7
	女性(n=165)	67.3	47.3	19.4	28.5	14.5	18.8	9.1	5.5
	無回答(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
年齢層別	18~19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—
	20~24歳(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	25~29歳(n=20)	80.0	60.0	15.0	10.0	20.0	25.0	10.0	10.0
	30~34歳(n=55)	74.5	49.1	34.5	23.6	14.5	16.4	14.5	1.8
	35~39歳(n=56)	71.4	57.1	32.1	28.6	10.7	17.9	10.7	5.4
	40~44歳(n=56)	67.9	41.1	23.2	16.1	21.4	12.5	0.0	5.4
45~49歳(n=84)	61.9	41.7	28.6	22.6	20.2	14.3	4.8	6.0	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問11 結婚を決めた直接のきっかけは何ですか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「年齢的に適当な時期だと感じた (56.3%)」が最も多く、次いで「一緒に暮らしたかった (46.3%)」、「子どもが欲しかった (29.0%)」、「子どもができた (12.1%)」の順となっている。

年齢層別では、各年代ともに「年齢的に適当な時期だと感じた」が最も多く、45～49歳で「一緒に暮らしたかった (60.7%)」が他の年代と比較して多くなっている。

図 20 結婚を決めた理由〈性別〉

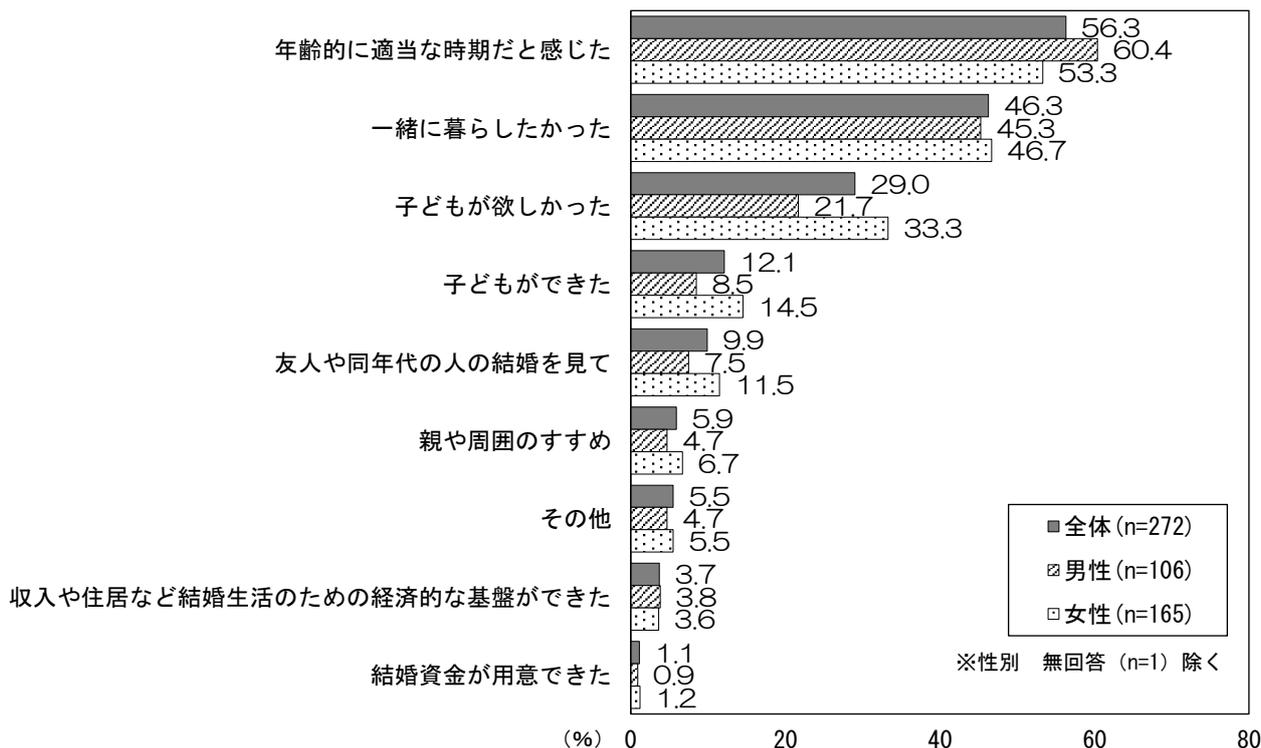


図 21 結婚を決めた理由〈性別・年齢層別〉

(%)

		年齢的に適当な時期だと感じた	一緒に暮らしたかった	子どもが欲しかった	子どもができた	結婚資金が用意できた	収入や住居など結婚生活のための経済的な基盤ができた	友人や同年代の人の結婚を見て	親や周囲のすすめ	その他
全体 (n=272)		56.3	46.3	29.0	12.1	1.1	3.7	9.9	5.9	5.5
性別	男性 (n=106)	60.4	45.3	21.7	8.5	0.9	3.8	7.5	4.7	4.7
	女性 (n=165)	53.3	46.7	33.3	14.5	1.2	3.6	11.5	6.7	5.5
	無回答 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19 歳 (n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20～24 歳 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29 歳 (n=20)	40.0	40.0	35.0	30.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	30～34 歳 (n=55)	56.4	43.6	38.2	12.7	1.8	3.6	18.2	9.1	7.3
	35～39 歳 (n=56)	60.7	32.1	30.4	17.9	1.8	3.6	8.9	3.6	7.1
	40～44 歳 (n=56)	62.5	44.6	17.9	3.6	1.8	3.6	5.4	7.1	5.4
	45～49 歳 (n=84)	52.4	60.7	28.6	9.5	0.0	2.4	10.7	6.0	4.8

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問12 結婚していない，結婚していた方にお聞きします。
 今後，結婚したいと思いますか。（1つを選択）

「ぜひしたい（40.7%）」と「できればしたい（28.4%）」を合わせた「結婚したい」と思っている人の割合は，69.1%となっている。

性別では，「結婚したい」と思っている男性が65.4%，女性が72.3%となっており，男性よりも女性の方が結婚したいと思っている人の割合が6.9ポイント高くなっている。

年齢層別では，「結婚したい」と思っている人は，「20～24歳」が84.8%と最も多く，次いで「25～29歳（82.1%）」，「35～39歳（61.6%）」となっている。

図 22 結婚の願望〈性別・年齢層別〉

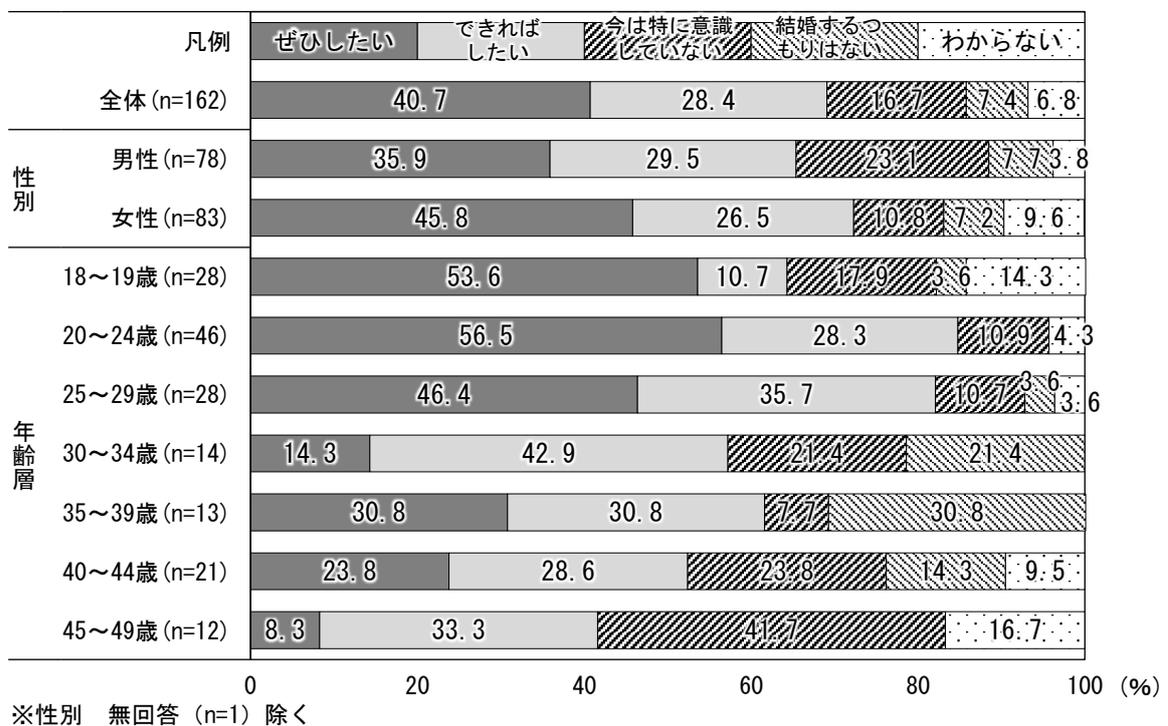


図 23 結婚の願望〈性別・年齢層別〉

(%)

		ぜひしたい	できればしたい	今は特に意識していません	結婚するつもりはない	わからない
全体 (n=272)		40.7	28.4	16.7	7.4	6.8
性別	男性 (n=78)	35.9	29.5	23.1	7.7	3.8
	女性 (n=83)	45.8	26.5	10.8	7.2	9.6
	無回答 (n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=28)	53.6	10.7	17.9	3.6	14.3
	20～24歳 (n=46)	56.5	28.3	10.9	0.0	4.3
	25～29歳 (n=28)	46.4	35.7	10.7	3.6	3.6
	30～34歳 (n=14)	14.3	42.9	21.4	21.4	0.0
	35～39歳 (n=13)	30.8	30.8	7.7	30.8	0.0
	40～44歳 (n=21)	23.8	28.6	23.8	14.3	9.5
	45～49歳 (n=12)	8.3	33.3	41.7	0.0	16.7

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問13 結婚していない，結婚していた方で結婚を希望する方にお聞きします。
何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。（直接記入）

「25～29歳」で結婚したいと思っている人の割合が，42.9%と最も多く，次いで，「40歳以上（18.8%）」，「30～34歳（17.9%）」の順となっている。

性別では，男性は「25～29歳（35.3%）」と最も多く，次いで「30～34歳（25.5%）」，「40歳以上（23.5%）」の順となっている。女性は「25～29歳（50.0%）」と最も多く，「20～24歳（13.3%）」，「40歳以上（13.3%）」の順となっている。

年齢層別では，「25～29歳」で結婚したいと思っている人の割合は，「18～19歳（72.2%）」が最も多く，「20～24歳（64.1%）」，「25～29歳（43.5%）」の順となっている。

図 24 希望する結婚年齢〈年齢層別〉

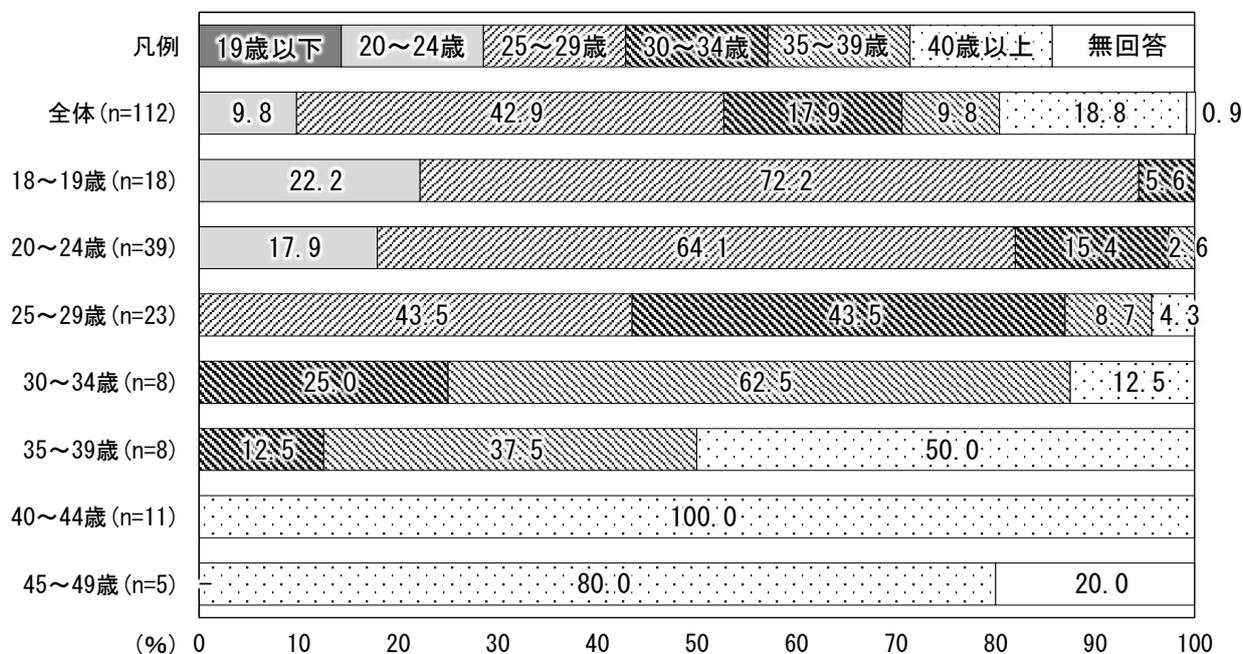


図 25 希望する結婚年齢〈性別・年齢層別〉

(%)

		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	無回答
全体 (n=112)		0.0	9.8	42.9	17.9	9.8	18.8	0.9
性別	男性 (n=51)	0.0	5.9	35.3	25.5	7.8	23.5	2.0
	女性 (n=60)	0.0	13.3	50.0	11.7	11.7	13.3	0.0
	無回答 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=18)	0.0	22.2	72.2	5.6	0.0	0.0	0.0
	20～24歳 (n=39)	0.0	17.9	64.1	15.4	2.6	0.0	0.0
	25～29歳 (n=23)	0.0	0.0	43.5	43.5	8.7	4.3	0.0
	30～34歳 (n=8)	0.0	0.0	0.0	25.0	62.5	12.5	0.0
	35～39歳 (n=8)	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	50.0	0.0
	40～44歳 (n=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	45～49歳 (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問14 結婚していない，結婚していた方で結婚を希望する方にお聞きします。
 現在，結婚をしていない理由はありますか。
 （当てはまるものすべて選択してください。）

「理想の相手と出会わないから（46.4%）」が最も多く，次いで「結婚後の収入や住居など経済的な生活基盤が不安だから（31.3%）」，「今は学業や仕事に打ち込みたいから（28.6%）」の順となっている。

性別でみると，「理想の相手と出会わないから」は，男性（43.1%）より女性（48.3%）が多く，「結婚後の収入や住居など経済的な生活基盤が不安だから」は，女性（26.7%）より男性（37.3%）が多く，「今は学業や仕事に打ち込みたいから」は，男性（13.7%）より女性（41.7%）が多くなっている。

図 26 結婚していない理由〈性別〉

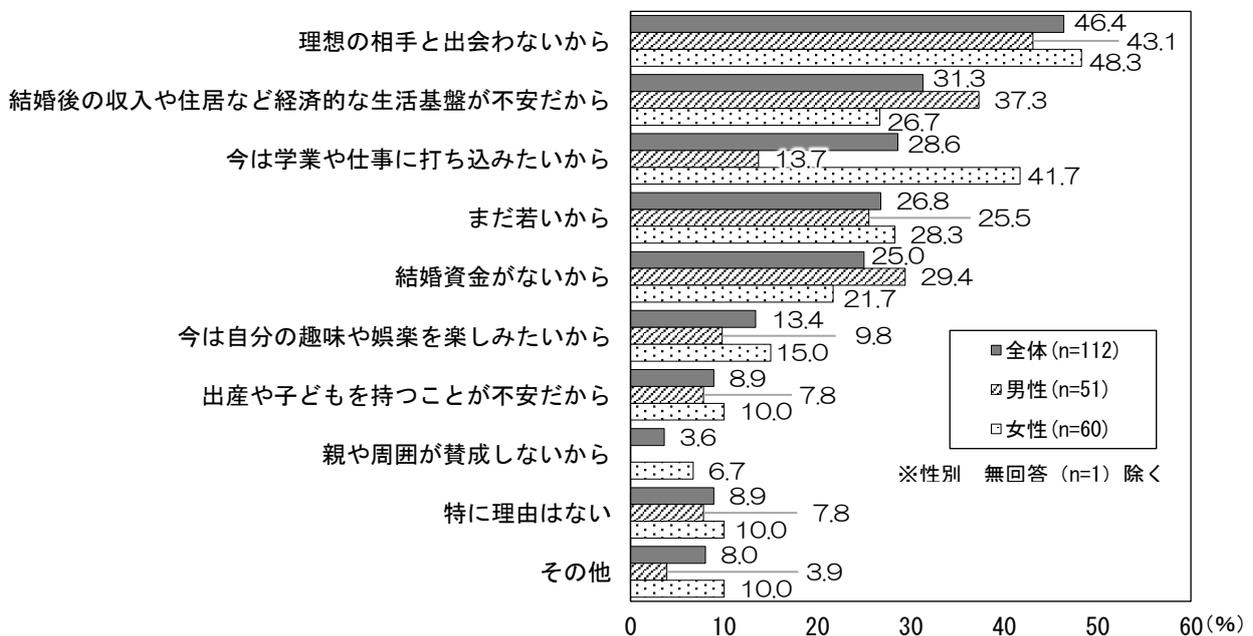


図 27 結婚していない理由〈性別・年齢層別〉

		理想の相手 と出会わな いから	結婚後の収 入や住居な ど経済的な 生活基盤が 不安だから	今は学業や 仕事に打ち 込みたいか ら	まだ若 いから	結 婚 資 金 が な いから	今は自分 の趣味や 娯楽を楽 しみたい から	出産や子 どもを持 つことが 不安だか ら	親や周 囲が賛 成しな いから	特に理 由はな い	その他
全体 (n=112)		46.4	31.3	28.6	26.8	25.0	13.4	8.9	3.6	8.9	8.0
性別	男性 (n=51)	43.1	37.3	13.7	25.5	29.4	9.8	7.8	0.0	7.8	3.9
	女性 (n=60)	48.3	26.7	41.7	28.3	21.7	15.0	10.0	6.7	10.0	10.0
	無回答 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19 歳 (n=18)	22.2	16.7	44.4	72.2	16.7	11.1	11.1	5.6	0.0	5.6
	20～24 歳 (n=39)	46.2	41.0	43.6	35.9	38.5	12.8	10.3	5.1	0.0	2.6
	25～29 歳 (n=23)	47.8	26.1	21.7	13.0	17.4	13.0	8.7	0.0	17.4	4.3
	30～34 歳 (n=8)	37.5	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	12.5	12.5	37.5	25.0
	35～39 歳 (n=8)	37.5	25.0	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0
	40～44 歳 (n=11)	81.8	36.4	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	18.2
45～49 歳 (n=5)	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問15 結婚していない，結婚していた方で結婚を希望する方にお聞きします。
結婚の希望をかなえるために，どのような取組をすべきだと思いますか。
(当てはまるものすべて選択してください。)

「子育てに関する支援の充実（58.0%）」が最も多く，次いで「安価で良質な住宅の供給（39.3%）」，「家計全体の収入の増加（38.4%）」の順となっている。

性別では，「子育てに関する支援の充実」は男性（54.9%）より女性（61.7%）が多く，「安価で良質な住宅の供給」は男性（39.2%）と女性（40.0%）に大きな差はなく，「家計全体の収入の増加」は女性（36.7%）より男性（41.2%）が多くなっている。

年齢層別では，「婚活イベントなど出会いの機会の提供」が「40～44歳（54.5%）」，「45～49歳（60.0%）」で最も多くなっている。

図 28 結婚の希望をかなえるために必要な取組

(n=112)

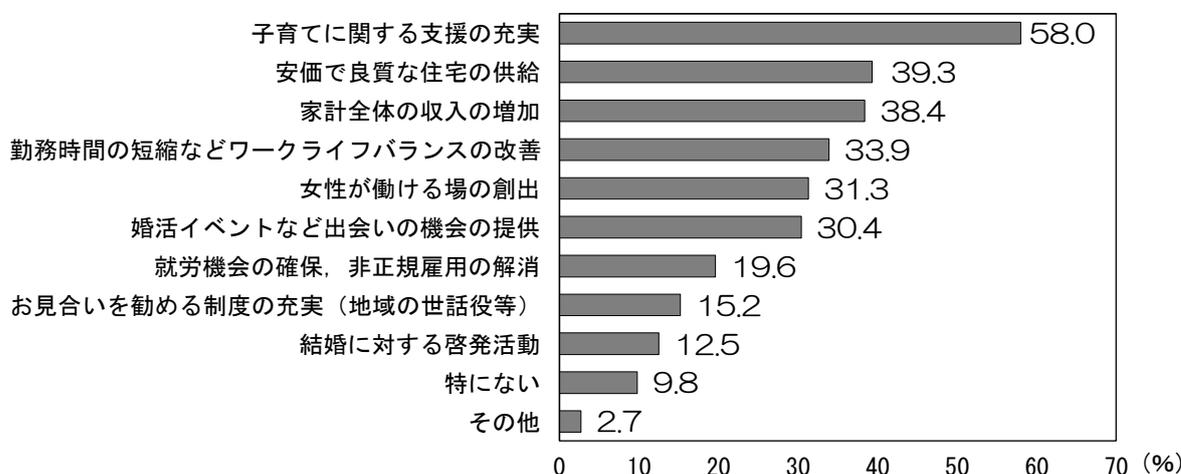


図 29 結婚の希望をかなえるために必要な取組〈性別・年齢層別〉

(%)

		子育てに関する支援の充実	安価で良質な住宅の供給	家計全体の収入の増加	勤務時間の短縮などワークライフバランスの改善	女性が働ける場の創出	婚活イベントなど出会いの機会の提供	就労機会の確保，非正規雇用の解消	お見合いを勧める制度の充実（地域の世話役等）	結婚に対する啓発活動	特にない	その他
全体(n=112)		58.0	39.3	38.4	33.9	31.3	30.4	19.6	15.2	12.5	9.8	2.7
性別	男性(n=51)	54.9	39.2	41.2	25.5	13.7	33.3	15.7	17.6	13.7	7.8	3.9
	女性(n=60)	61.7	40.0	36.7	41.7	46.7	26.7	23.3	11.7	11.7	11.7	1.7
	無回答(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=18)	77.8	38.9	44.4	22.2	22.2	0.0	27.8	0.0	5.6	5.6	0.0
	20～24歳(n=39)	64.1	43.6	53.8	41.0	41.0	30.8	17.9	12.8	7.7	2.6	7.7
	25～29歳(n=23)	56.5	39.1	26.1	43.5	39.1	30.4	21.7	21.7	13.0	13.0	0.0
	30～34歳(n=8)	37.5	50.0	37.5	37.5	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	0.0
	35～39歳(n=8)	50.0	25.0	25.0	25.0	37.5	50.0	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0
	40～44歳(n=11)	36.4	27.3	18.2	18.2	9.1	54.5	9.1	36.4	36.4	27.3	0.0
	45～49歳(n=5)	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問16 結婚していない，結婚していた方で結婚を希望されない方にお聞きします。
結婚を希望しない理由はありますか。
(当てはまるものすべて選択してください。)

「必要性を感じないから（100.0%）」が最も多く，次いで「経済的なゆとりがなくなるから（58.3%）」，「行動や生き方が自由にできなくなるから（58.3%）」，「人間関係がわずらわしくなるから（50.0%）」の順となっている。

なお，結果については，回答者数が12人と少ないため参考値となる。

図 30 結婚を希望しない理由〈性別〉

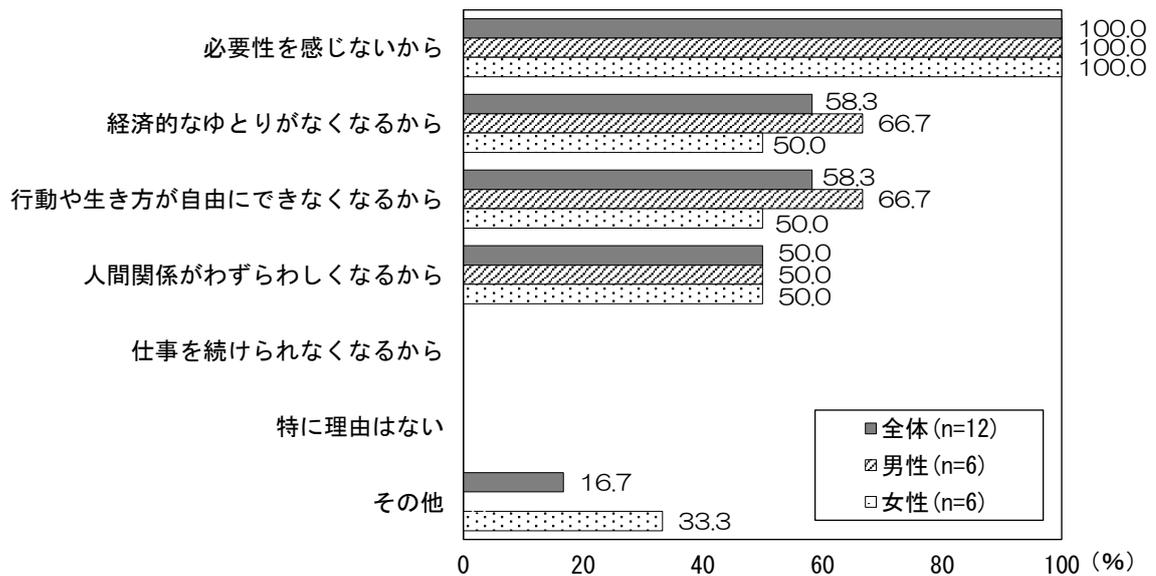


図 31 結婚を希望しない理由〈性別・年齢層別〉 (%)

		必要性を感じないから	経済的なゆとりがなくなるから	行動や生き方が自由にできなくなるから	人間関係がわずらわしくなるから	仕事を続けられなくなるから	特に理由はない	その他
全体(n=12)		100.0	58.3	58.3	50.0	0.0	0.0	16.7
性別	男性(n=6)	100.0	66.7	66.7	50.0	0.0	0.0	0.0
	女性(n=6)	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	33.3
年齢層別	18～19歳(n=1)	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=1)	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳(n=3)	100.0	100.0	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	35～39歳(n=4)	100.0	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	40～44歳(n=3)	100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	45～49歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

〈その他の主な記載内容〉

その他の理由
共働きなのに，協力しない男性が多く，日々の生活に疲れるから
自分に他人との長期の共同生活や子育てができないと思えないから

IV 出産

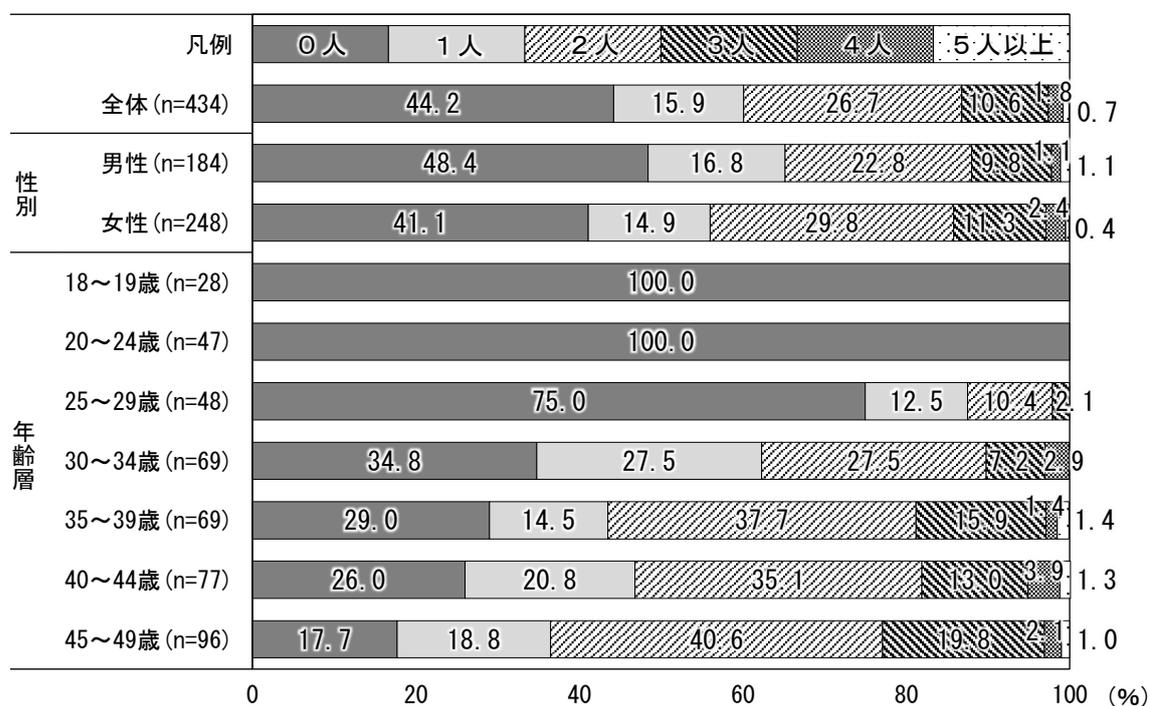
問17 すべての方に出産についてお聞きします。
お子さんは何人いますか。(1つを選択)

現在の子どもの数は、1.70人（前回調査1.68人）となっている。

「0人」が44.2%と最も多く、次いで「2人（26.7%)」、「1人（15.9%)」の順となっている。

年齢層別では、「0人」は「25～29歳」で75.0%となっているものの、「30～34歳」では34.8%と大きく減少している。

図 32 現在の子どもの数〈性別・年齢層別〉



※性別 無回答 (n=2) 除く

図 33 現在の子どもの数〈性別・年齢層別〉

(%)

		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
全体 (n=434)		44.2	15.9	26.7	10.6	1.8	0.7
性別	男性 (n=184)	48.4	16.8	22.8	9.8	1.1	1.1
	女性 (n=248)	41.1	14.9	29.8	11.3	2.4	0.4
	無回答 (n=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=28)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳 (n=47)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳 (n=48)	75.0	12.5	10.4	2.1	0.0	0.0
	30～34歳 (n=69)	34.8	27.5	27.5	7.2	2.9	0.0
	35～39歳 (n=69)	29.0	14.5	37.7	15.9	1.4	1.4
	40～44歳 (n=77)	26.0	20.8	35.1	13.0	3.9	1.3
	45～49歳 (n=96)	17.7	18.8	40.6	19.8	2.1	1.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問17-1 お子さんがいらっしゃる方にお聞きします。
 お子さんの年代をお答えください。(複数選択可)

「小学生 (43.8%)」が最も多く、次いで「3～5歳 (31.0%)」、「中学生 (22.7%)」、「0～2歳 (22.3%)」の順となっている。

図 34 子どもの年代 (n=241)

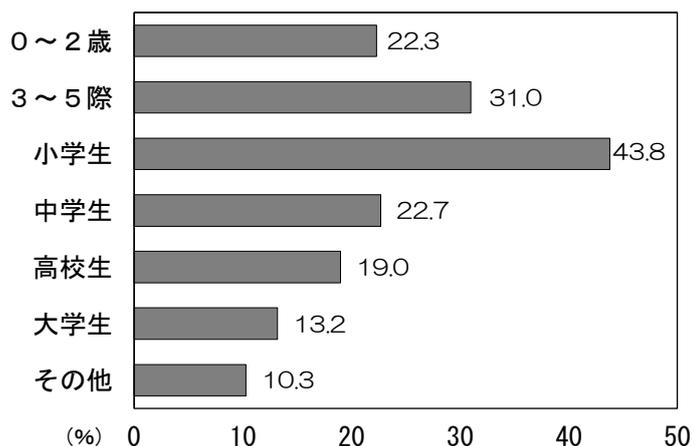


図 35 子どもの年代〈性別・年齢層別〉

(%)

		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	大学生	その他
全体(n=242)		22.3	31.0	43.8	22.7	19.0	13.2	10.3
性別	男性(n=95)	22.1	30.5	46.3	23.2	16.8	12.6	10.5
	女性(n=146)	21.9	31.5	42.5	22.6	20.5	13.7	10.3
	無回答(n=0)	-	-	-	-	-	-	-
年齢層別	18～19歳(n=0)	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳(n=0)	-	-	-	-	-	-	-
	25～29歳(n=12)	83.3	50.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳(n=45)	51.1	55.6	35.6	4.4	0.0	0.0	2.2
	35～39歳(n=49)	32.7	46.9	57.1	6.1	10.2	4.1	0.0
	40～44歳(n=57)	7.0	24.6	52.6	35.1	26.3	12.3	10.5
45～49歳(n=79)	1.3	8.9	39.2	38.0	32.9	29.1	22.8	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問18 すべての方に出産についてお聞きします。

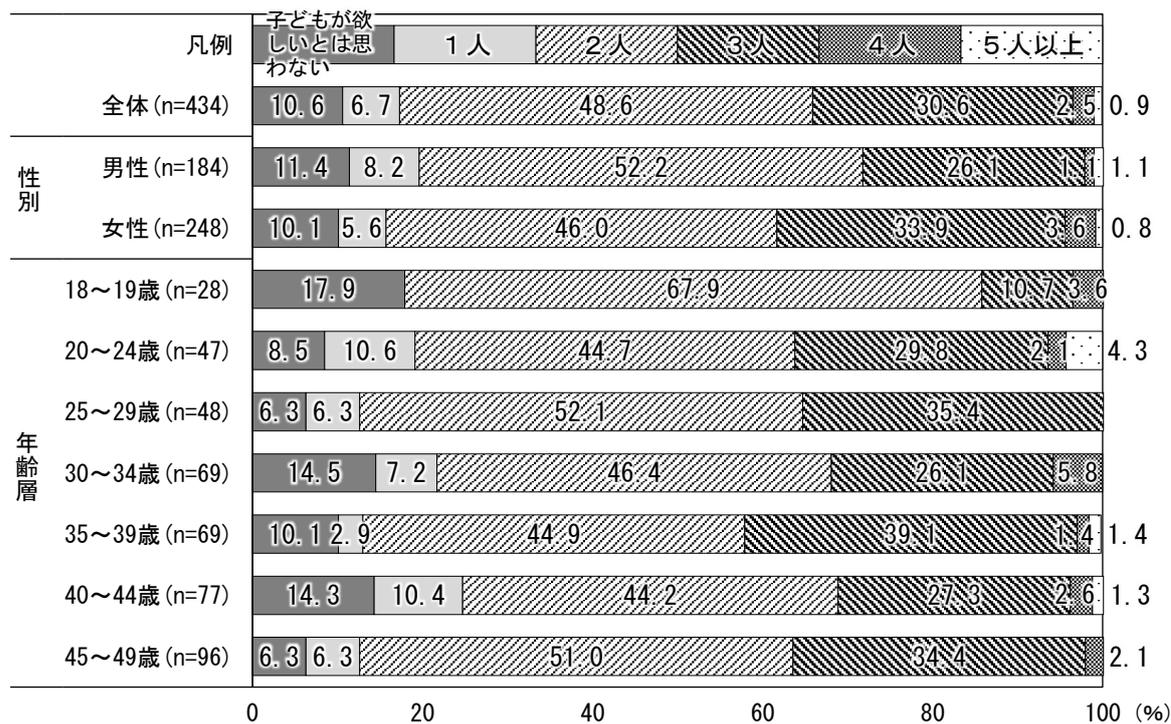
理想として、何人のお子さんが欲しいと思いますか。(1つを選択)

「2人(48.6%)」が最も多く、次いで「3人(30.6%)」となっている。

年齢層別では、18～19歳で「2人」が67.9%となっているが、35～39歳では「2人」が44.9%、「3人」が39.1%となっており、「3人」を希望する人も多くなっている。

また、理想の子ども数は全体平均で「2.11人」となっている。

図 36 理想とする子どもの数〈性別・年齢層別〉



※性別 無回答 (n=2) 除く

図 37 理想とする子どもの数〈性別・年齢層別〉

(%)

		子どもが欲しいとは思わない	1人	2人	3人	4人	5人以上
全体 (n=434)		10.6	6.7	48.6	30.6	2.5	0.9
性別	男性 (n=184)	11.4	8.2	52.2	26.1	1.1	1.1
	女性 (n=248)	10.1	5.6	46.0	33.9	3.6	0.8
	無回答 (n=2)	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=28)	17.9	0.0	67.9	10.7	3.6	0.0
	20～24歳 (n=47)	8.5	10.6	44.7	29.8	2.1	4.3
	25～29歳 (n=48)	6.3	6.3	52.1	35.4	0.0	0.0
	30～34歳 (n=69)	14.5	7.2	46.4	26.1	5.8	0.0
	35～39歳 (n=69)	10.1	2.9	44.9	39.1	1.4	1.4
	40～44歳 (n=77)	14.3	10.4	44.2	27.3	2.6	1.3
	45～49歳 (n=96)	6.3	6.3	51.0	34.4	2.1	0.0
結婚の有無	結婚している (n=272)	5.1	5.9	47.1	38.2	2.9	0.7
	結婚していない (n=150)	21.3	8.7	50.0	16.7	2.0	1.3
	結婚していた (n=12)	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

○ 市民希望出生率

この回答結果を基に、既婚・未婚者の結婚の希望等から、市民希望出生率を計算した。ここでは、国が令和元年12月に示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」において算出している国民希望出生率（1.79）と同様に、18～34歳の回答を基に算出した。計算式は以下のとおりである。

この計算式によれば、本市の市民希望出生率は1.85となった。

本市の市民希望出生率	
市民希望出生率=	{ (既婚者等の割合×理想子ども数) + (独身者の割合×独身者の結婚希望率×独身者の理想子ども数) } × 離死別等の影響
1.85=	{ (39.6% × 2.303) + (59.4% × 90.9% × 1.904) } × 0.955

問 5 結婚状況

	問 9 結婚				
		①	②		
	合計	結婚している	結婚していない	結婚していた	不明
18～34 歳	192	76	114	2	0
構成比	100	39.6	59.4	1.0	0.0

問 12 未婚者の結婚願望

	問 1 5 今後の結婚希望							
	合計	ぜひしたい	できればしたい	今は特に意識していない	結婚するつもりはない	わからない	不明	
18～34 歳	116	56	32	16	5	7	0	
構成比	100	48.3	27.6	13.8	4.3	6.0	0.0	
③未婚者の結婚希望割合		90.9%						

※ ③未婚者の結婚希望割合 = 「ぜひしたい」 + 「できればしたい」 + 「今は特に意識していない」 + 「わからない」 × 「ぜひしたい」 + 「できればしたい」人の割合

問 18 何人子どもが欲しいか

	問 1 9 理想の子どもの人数						
	合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
全体	192	22	13	97	52	6	2
構成比	100	11.5	6.8	50.5	27.1	3.1	1.0
結婚している	76	3	5	38	26	4	0
構成比	100	3.9	6.6	50.0	34.2	5.3	0.0
結婚していない	114	19	8	58	25	2	2
構成比	100	16.7	7.0	50.9	21.9	1.8	1.8

結婚している人の理想子ども数 ④×①

④	2.303人	⑥	0.911458
---	--------	---	----------

結婚していない人の理想子ども数 ⑤×②×③

⑤	1.904人	⑦	1.027
---	--------	---	-------

	生残率
⑧	0.955

	(⑥+⑦) × ⑧
市民希望出生率	1.85

問19 すべての方に出産についてお聞きします。
理想とする第1子の出産年齢は何歳ですか。（直接記入）

年代に関わらず「25～29歳（53.5%）」が最も多く、次いで「30～34歳（16.6%）」の順となっている。

年齢層別では、45～49歳で、「20～24歳（20.8%）」が「30～34歳（13.5%）」より多くなっている。

図 38 理想とする第1子の出産年齢〈年齢層別〉

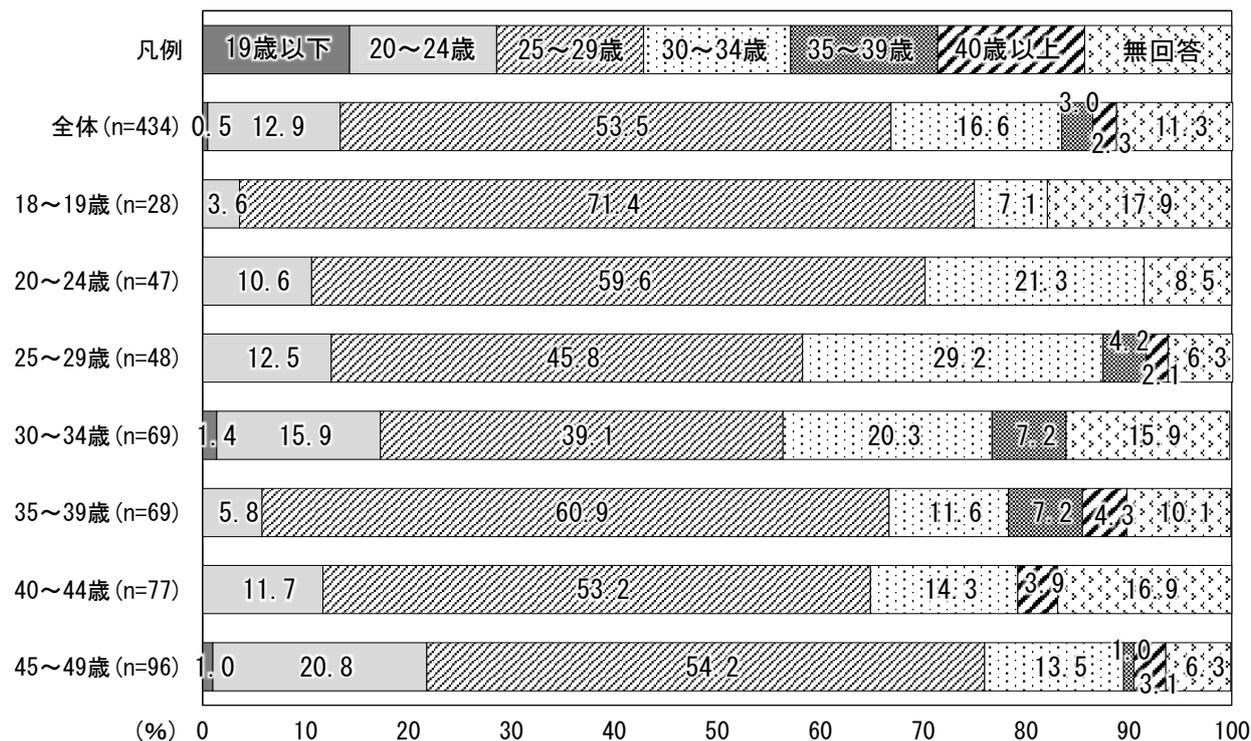


図 39 理想とする第1子の出産年齢〈性別・年齢層別〉

(%)

		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	無回答
全体 (n=434)		0.5	12.9	53.5	16.6	3.0	2.3	11.3
性別	男性 (n=184)	0.5	8.7	47.3	23.4	2.2	5.4	12.5
	女性 (n=248)	0.4	16.1	57.7	11.7	3.6	0.0	10.5
	無回答 (n=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=28)	0.0	3.6	71.4	7.1	0.0	0.0	17.9
	20～24歳 (n=47)	0.0	10.6	59.6	21.3	0.0	0.0	8.5
	25～29歳 (n=48)	0.0	12.5	45.8	29.2	4.2	2.1	6.3
	30～34歳 (n=69)	1.4	15.9	39.1	20.3	7.2	0.0	15.9
	35～39歳 (n=69)	0.0	5.8	60.9	11.6	7.2	4.3	10.1
	40～44歳 (n=77)	0.0	11.7	53.2	14.3	0.0	3.9	16.9
	45～49歳 (n=96)	1.0	20.8	54.2	13.5	1.0	3.1	6.3

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問20 問17で回答した子どもの数が、問18の理想とする子どもの数より少ない方にお聞きします。
 現在のお子さんの数が理想の子どもの数より少ない理由は何ですか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「結婚をしていないから (28.1%)」が最も多く、次いで「出産や育児にお金がかかるから (12.2%)」, 「子どもの教育にお金がかかるから (10.8%)」の順となっている。

結婚の有無別では、結婚している人は、「出産や育児にお金がかかるから (15.4%)」が最も多く、次いで「子どもの教育にお金がかかるから (14.0%)」, 「健康上の理由や年齢的に妊娠・出産が困難だから (13.2%)」の順となっている。

図 40 現在の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由〈性別〉

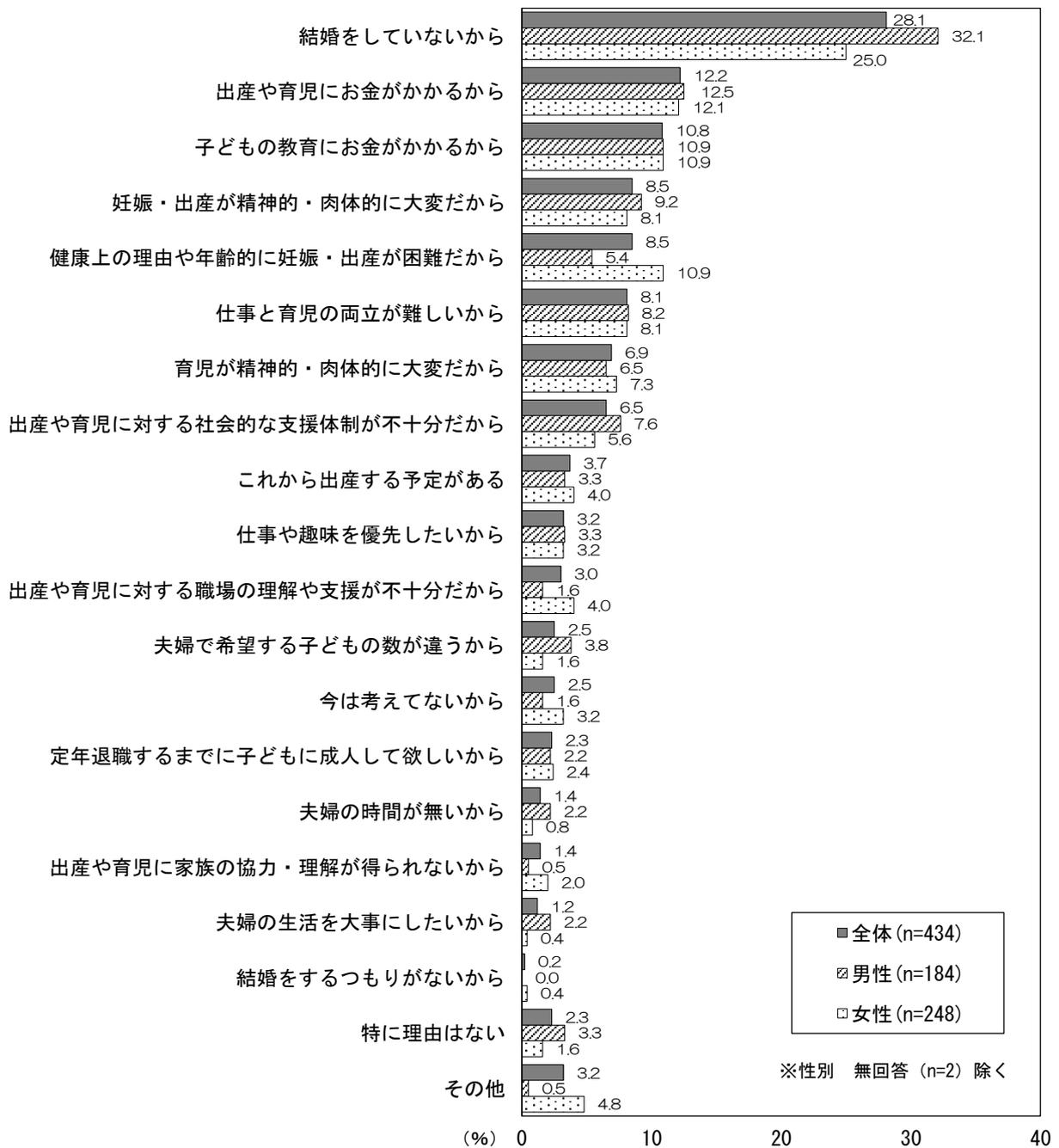


図 41 現在の子ども数が理想の子ども数より少ない理由〈性別・年齢層別・結婚の有無別〉 (％)

		結婚をしていないから	出産や育児にお金がかかるから	子どものお金がかかるから	妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから	健康上の理由や年齢的に妊娠・出産が困難だから	仕事と育児の両立が難しいから	育児が精神的・肉体的に大変だから	出産や育児に対する社会的な支援体制が不十分だから	これから出産する予定がある	仕事や趣味を優先したいから
全体(n=434)		28.1	12.2	10.8	8.5	8.5	8.1	6.9	6.5	3.7	3.2
性別	男性(n=184)	32.1	12.5	10.9	9.2	5.4	8.2	6.5	7.6	3.3	3.3
	女性(n=248)	25.0	12.1	10.9	8.1	10.9	8.1	7.3	5.6	4.0	3.2
	無回答(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	78.6	7.1	7.1	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	3.6
	20～24歳(n=47)	87.2	4.3	4.3	4.3	2.1	6.4	2.1	8.5	2.1	2.1
	25～29歳(n=48)	50.0	10.4	6.3	6.3	0.0	2.1	6.3	4.2	16.7	4.2
	30～34歳(n=69)	10.1	20.3	17.4	8.7	11.6	11.6	14.5	10.1	7.2	4.3
	35～39歳(n=69)	14.5	17.4	21.7	14.5	13.0	11.6	8.7	5.8	1.4	4.3
	40～44歳(n=77)	13.0	9.1	9.1	6.5	6.5	11.7	3.9	6.5	0.0	3.9
	45～49歳(n=96)	8.3	11.5	6.3	11.5	14.6	5.2	7.3	5.2	1.0	1.0
結婚の有無別	結婚している(n=272)	0.4	15.4	14.0	12.9	13.2	9.9	10.7	8.1	5.9	2.2
	結婚していない(n=150)	75.3	6.0	5.3	1.3	0.7	5.3	0.7	4.0	0.0	5.3
	結婚していた(n=12)	66.7	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		出産や育児に対する職場の理解や支援が不十分だから	夫婦で希望する子どもの数が違うから	今は考えてないから	定年退職するまでに子どもに成人して欲しいから	夫婦の時間が無いから	出産や育児に家族の協力・理解が得られないから	夫婦の生活を大事にしたから	結婚をするつもりがないから	特に理由はない	その他
全体(n=434)		3.0	2.5	2.5	2.3	1.4	1.4	1.2	0.2	2.3	3.2
性別	男性(n=184)	1.6	3.8	1.6	2.2	2.2	0.5	2.2	0.0	3.3	0.5
	女性(n=248)	4.0	1.6	3.2	2.4	0.8	2.0	0.4	0.4	1.6	4.8
	無回答(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	3.6	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	3.6	3.6
	20～24歳(n=47)	2.1	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳(n=48)	6.3	4.2	6.3	4.2	2.1	0.0	2.1	2.1	6.3	2.1
	30～34歳(n=69)	4.3	1.4	5.8	1.4	1.4	1.4	1.4	0.0	5.8	5.8
	35～39歳(n=69)	1.4	2.9	0.0	7.2	1.4	2.9	1.4	0.0	2.9	5.8
	40～44歳(n=77)	3.9	2.6	1.3	1.3	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6
	45～49歳(n=96)	1.0	3.1	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.1
結婚の有無別	結婚している(n=272)	3.7	3.7	1.5	3.3	1.8	1.5	1.8	0.0	2.9	4.4
	結婚していない(n=150)	2.0	0.7	4.0	0.7	0.7	1.3	0.0	0.7	1.3	1.3
	結婚していた(n=12)	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

〈その他の主な記載内容〉

理想とする子供の数が少ないその他の理由
子供ができなかったから
不妊治療中
病気になったから
信頼していた産婦人科の先生が、分娩を辞めたから
今の仕事を今の労働条件で続けたいと考えている。そのためには、結婚・出産は難しい。

問21 問17で回答した子どもの数が、問18の理想とする子どもの数より少ない方にお聞きします。

どのような条件が満たされれば、理想の子どもの数が増えると思いますか。

(当てはまるものすべて選択してください。)

「家計全体の収入が増える（40.8%）」が最も多く、次いで「教育費用の負担軽減（31.1%）」、「保育料の負担軽減（27.6%）」の順となっている。

性別では、「家計全体の収入が増える」は男性（44.0%）が女性（37.9%）より多く、「教育費用の負担軽減」は女性（32.3%）が男性（29.3%）より多くなっている。

「保育料の負担軽減」は、男性（26.6%）と女性（27.8%）で大きな差異はない。

年齢層別では、「家計全体の収入が増える」は20～24歳（70.2%）が最も多く、次いで18～19歳（60.7%）の順となっている。

図 42 理想の子どもの数を実現するために必要な条件〈性別〉

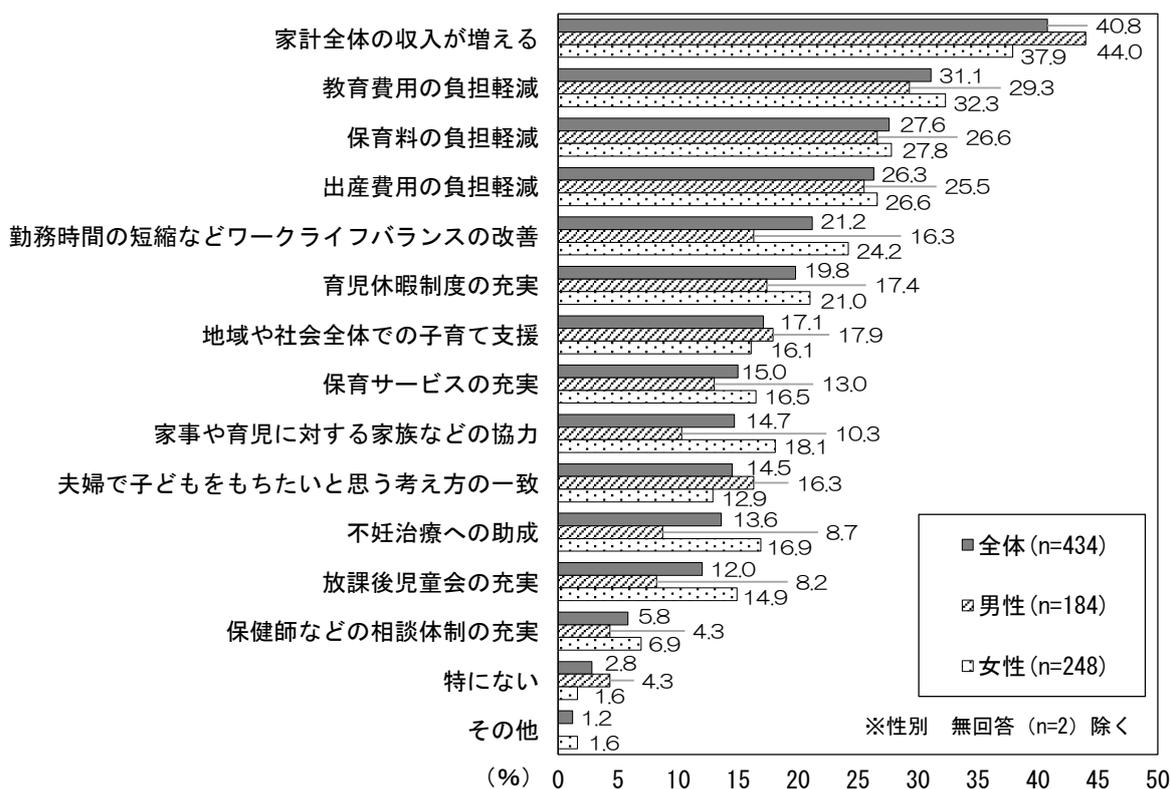


図 43 理想の子ども数を実現するために必要な条件〈性別・年齢層別〉

(%)

		家計全体の収入が増える	教育費用の負担軽減	保育料の負担軽減	出産費用の負担軽減	地域や社会全体での子育て支援	育児休暇制度の充実	夫婦で子どもをもちたいと思う考え方の一致	勤務時間の短縮などワークライフバランスの改善
全体(n=434)		40.8	31.1	27.6	26.3	17.1	19.8	14.5	21.2
性別	男性(n=184)	44.0	29.3	26.6	25.5	17.9	17.4	16.3	16.3
	女性(n=248)	37.9	32.3	27.8	26.6	16.1	21.0	12.9	24.2
	無回答(n=2)	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	100.0	50.0	100.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	60.7	39.3	25.0	28.6	14.3	14.3	10.7	17.9
	20～24歳(n=47)	70.2	46.8	55.3	55.3	21.3	44.7	36.2	38.3
	25～29歳(n=48)	54.2	39.6	37.5	31.3	31.3	31.3	20.8	35.4
	30～34歳(n=69)	39.1	43.5	36.2	34.8	27.5	30.4	13.0	34.8
	35～39歳(n=69)	39.1	33.3	30.4	31.9	14.5	14.5	14.5	15.9
	40～44歳(n=77)	26.0	18.2	14.3	13.0	10.4	14.3	6.5	10.4
	45～49歳(n=96)	28.1	16.7	12.5	9.4	8.3	4.2	9.4	9.4

		保育サービスの充実	家事や育児に対する家族などの協力	不妊治療への助成	放課後児童会の充実	保健師などの相談体制の充実	特にない	その他
全体(n=434)		15.0	14.7	13.6	12.0	5.8	2.8	1.2
性別	男性(n=184)	13.0	10.3	8.7	8.2	4.3	4.3	0.0
	女性(n=248)	16.5	18.1	16.9	14.9	6.9	1.6	1.6
	無回答(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	17.9	7.1	3.6	17.9	7.1	7.1	3.6
	20～24歳(n=47)	27.7	29.8	23.4	14.9	8.5	2.1	2.1
	25～29歳(n=48)	20.8	16.7	10.4	16.7	6.3	4.2	0.0
	30～34歳(n=69)	21.7	13.0	20.3	17.4	8.7	0.0	2.9
	35～39歳(n=69)	13.0	23.2	20.3	10.1	7.2	2.9	1.4
	40～44歳(n=77)	10.4	7.8	9.1	6.5	2.6	1.3	0.0
	45～49歳(n=96)	5.2	9.4	7.3	8.3	3.1	4.2	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問22 お子さんがいらっしゃる方に子育てについてお聞きします。
 子どもが生まれる前後で仕事の変化はありましたか。(1つを選択)
 ※この質問には、女性の方はご自身のことを、男性の方は配偶者の方のことをお
 答えください。

「特に変化はない(28.5%)」が最も多く、次いで「妊娠・出産を機に仕事をやめた(20.7%)」、「妊娠中に仕事をやめたが、出産後、他の仕事に就いた(14.5%)」の順となっている。

年齢層別では、「特に変化はない」は「40～44歳(35.1%)」が最も多く、次いで「35～39歳(28.6%)」の順となっている。「出産後も仕事は同じだが勤務条件が変わった」は、「25～29歳(33.3%)」が最も多くなっている。

図 44 出産前後の仕事の変化〈性別〉

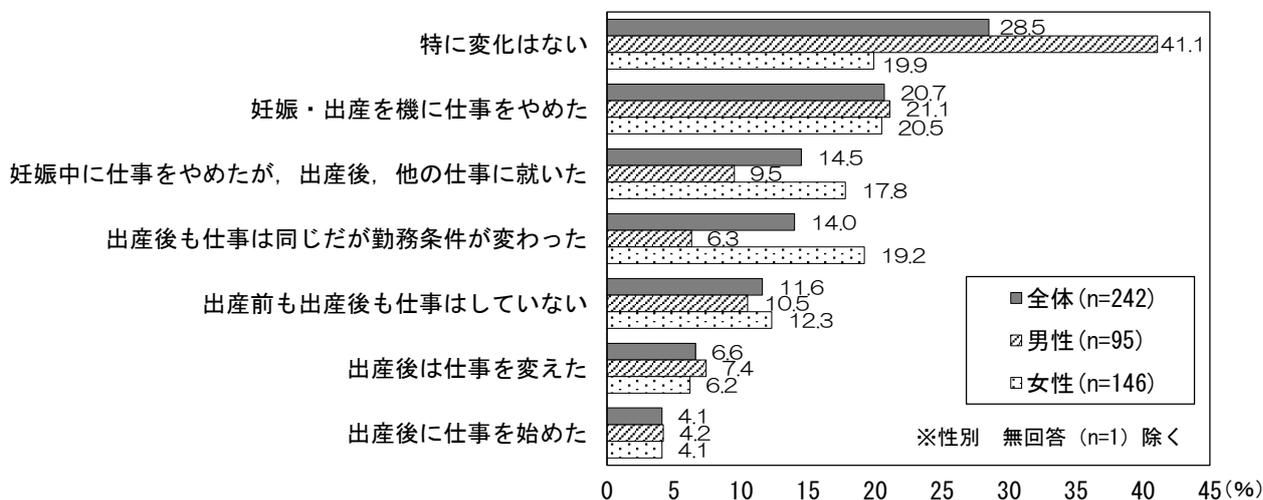


図 45 出産前後の仕事の変化〈年齢層別〉

(%)

		特に変化はない	妊娠・出産を機に仕事をやめた	妊娠中に仕事をやめたが、出産後、他の仕事に就いた	出産後も仕事は同じだが勤務条件が変わった	出産前も出産後も仕事はしていない	出産後は仕事を変えた	出産後に仕事を始めた
全体(n=242)		28.5	20.7	14.5	14.0	11.6	6.6	4.1
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	25.0	8.3	8.3	33.3	8.3	16.7	0.0
	30～34歳(n=45)	22.2	28.9	13.3	11.1	13.3	6.7	4.4
	35～39歳(n=49)	28.6	20.4	10.2	22.4	8.2	4.1	6.1
	40～44歳(n=57)	35.1	22.8	14.0	8.8	8.8	7.0	3.5
	45～49歳(n=79)	27.8	16.5	19.0	11.4	15.2	6.3	3.8

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問22-1 問22で「妊娠・出産を機に仕事をやめた」と答えた方にお聞きします。
 なぜ仕事をやめましたか。(当てはまるものすべて選択してください。)
 ※この質問には、女性の方はご自身のことを、男性の方は配偶者の方のことをお答えください。

「育児に専念したかった(50.0%)」が最も多く、次いで「仕事と育児の両立が困難だった(44.0%)」、「仕事が続けられる職場環境ではなかった(30.0%)」の順となっている。

年齢層別では、「育児に専念したかった」は「45～49歳(69.2%)」が最も多く、次いで「30～34歳(46.2%)」、「40～44歳(46.2%)」の順となっている。「仕事と育児の両立が困難だった」は、25歳から44歳までの年代で50%を超えている。

図 46 妊娠・出産を機に仕事をやめた理由 (n=50)

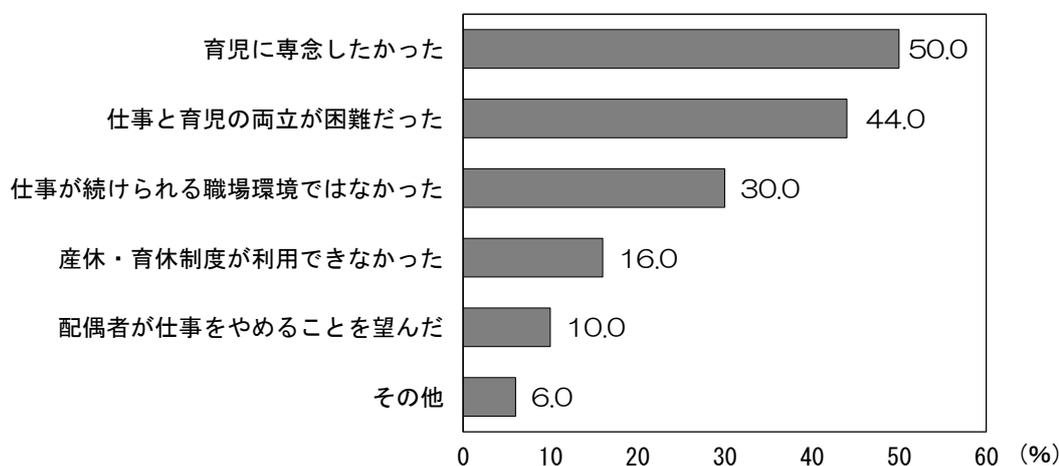


図 47 妊娠・出産を機に仕事をやめた理由〈年齢層別〉 (%)

		育児に専念したかった	仕事と育児の両立が困難だった	仕事が続けられる職場環境ではなかった	産休・育休制度が利用できなかった	配偶者が仕事をやめることを望んだ	その他
全体(n=50)		50.0	44.0	30.0	16.0	10.0	6.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳(n=13)	46.2	53.8	46.2	23.1	7.7	7.7
	35～39歳(n=10)	40.0	50.0	30.0	0.0	10.0	10.0
	40～44歳(n=13)	46.2	53.8	15.4	30.8	23.1	0.0
	45～49歳(n=13)	69.2	15.4	30.8	7.7	0.0	7.7

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

V 子育て

問23 主に子育てを行っているのはどなたですか。（1つを選択）

性別では、男性の回答者は「配偶者」（61.1%）、女性の回答者は「自分」（67.8%）となっており、主に子育てを行っているのは女性が圧倒的に多く、次いで夫婦で協力（男性：35.8%、女性：26.7%）となっている。

「夫婦で協力」を年齢層別でみると、「30～34歳」、「35～39歳」では22%台となっているものの、「40～44歳」、「45～49歳」では35%を超えている。

図 48 主に子育てを行っている人〈性別〉

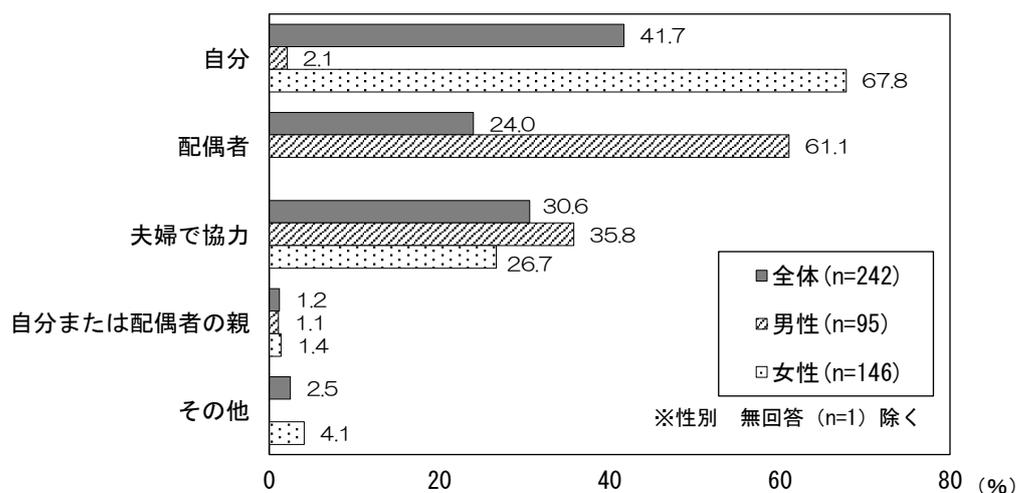


図 49 主に子育てを行っている人〈性別・年齢層別〉

(%)

		自分	配偶者	夫婦で協力	自分または配偶者の親	その他
全体(n=242)		41.7	24.0	30.6	1.2	2.5
性別	男性(n=95)	2.1	61.1	35.8	1.1	0.0
	女性(n=146)	67.8	0.0	26.7	1.4	4.1
	無回答(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	58.3	0.0	33.3	0.0	8.3
	30～34歳(n=45)	48.9	24.4	22.2	0.0	4.4
	35～39歳(n=49)	53.1	24.5	22.4	0.0	0.0
	40～44歳(n=57)	36.8	26.3	35.1	1.8	0.0
	45～49歳(n=79)	31.6	25.3	36.7	2.5	3.8

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問24 子育てに関する不安や悩みを誰に相談しますか。当てはまるものすべて選択してください。

「配偶者（71.5%）」が最も多く、次いで「自分の親（58.7%）」、「知人・友人（57.4%）」の順となっている。

性別では、「男性」、「女性」とともに「配偶者」が多く、次いで「自分の親」、「知人・友人」となっている。

年齢層別においても、性別と同様に「配偶者」が多く、次いで「自分の親」、「知人・友人」となっている。

図 50 子育てに関する不安や悩みの相談相手〈性別〉

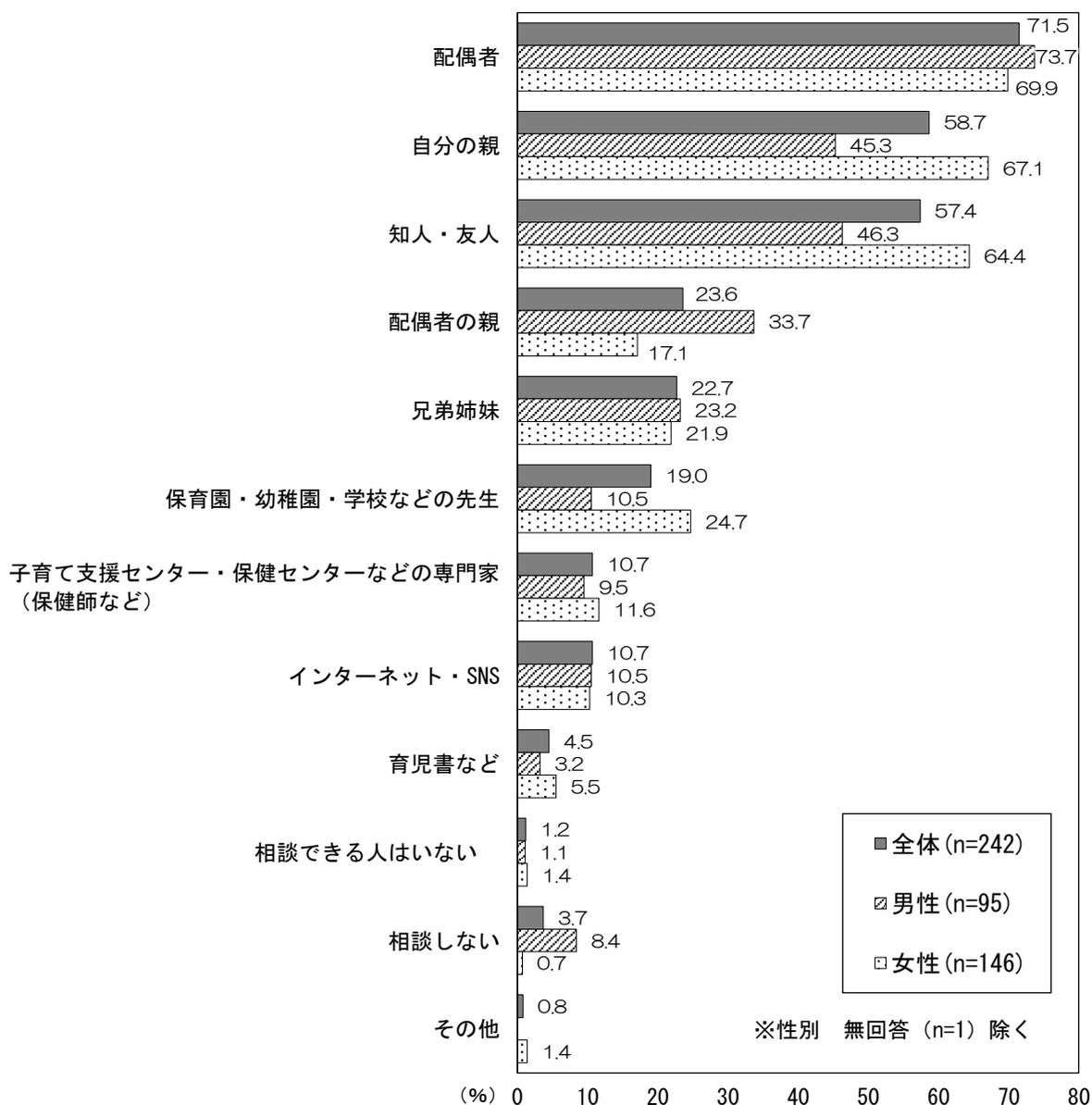


図 51 子育てに関する不安や悩みの相談相手〈性別・年齢層別〉

(%)

		配偶者	自分の親	知人・友人	配偶者の親	兄弟姉妹	保育園・幼稚園・学校などの先生
全体(n=242)		71.5	58.7	57.4	23.6	22.7	19.0
性別	男性(n=95)	73.7	45.3	46.3	33.7	23.2	10.5
	女性(n=146)	69.9	67.1	64.4	17.1	21.9	24.7
	無回答(n=1)	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	83.3	100.0	75.0	8.3	33.3	16.7
	30～34歳(n=45)	73.3	71.1	60.0	24.4	20.0	22.2
	35～39歳(n=49)	77.6	55.1	63.3	16.3	26.5	24.5
	40～44歳(n=57)	68.4	50.9	47.4	29.8	21.1	10.5
	45～49歳(n=79)	67.1	53.2	57.0	25.3	21.5	20.3

		子育て支援センター・保健センターなどの専門家（保健師など）	インターネット・SNS	育児書など	相談できる人はいない	相談しない	その他
全体(n=242)		10.7	10.7	4.5	1.2	3.7	0.8
性別	男性(n=95)	9.5	10.5	3.2	1.1	8.4	0.0
	女性(n=146)	11.6	10.3	5.5	1.4	0.7	1.4
	無回答(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3
	30～34歳(n=45)	11.1	17.8	4.4	0.0	2.2	0.0
	35～39歳(n=49)	10.2	16.3	6.1	0.0	0.0	0.0
	40～44歳(n=57)	7.0	7.0	3.5	0.0	5.3	1.8
	45～49歳(n=79)	13.9	5.1	5.1	3.8	6.3	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問25 親や祖父母，友人，近所の知人などから子育ての手助けがありますか。
（1つを選択）

「日常的にある（38.4%）」と「ときどきある（38.4%）」が最も多く，合わせると76.8%の人が子育ての手助けを受けている。

年齢層別では，「日常的にある」が「30～34歳（46.7%）」で最も多く，「40～44歳（43.9%）」，「45～49歳（34.2%）」の順となっている。

図 52 子育てへの手助けの有無（性別・年齢層別）

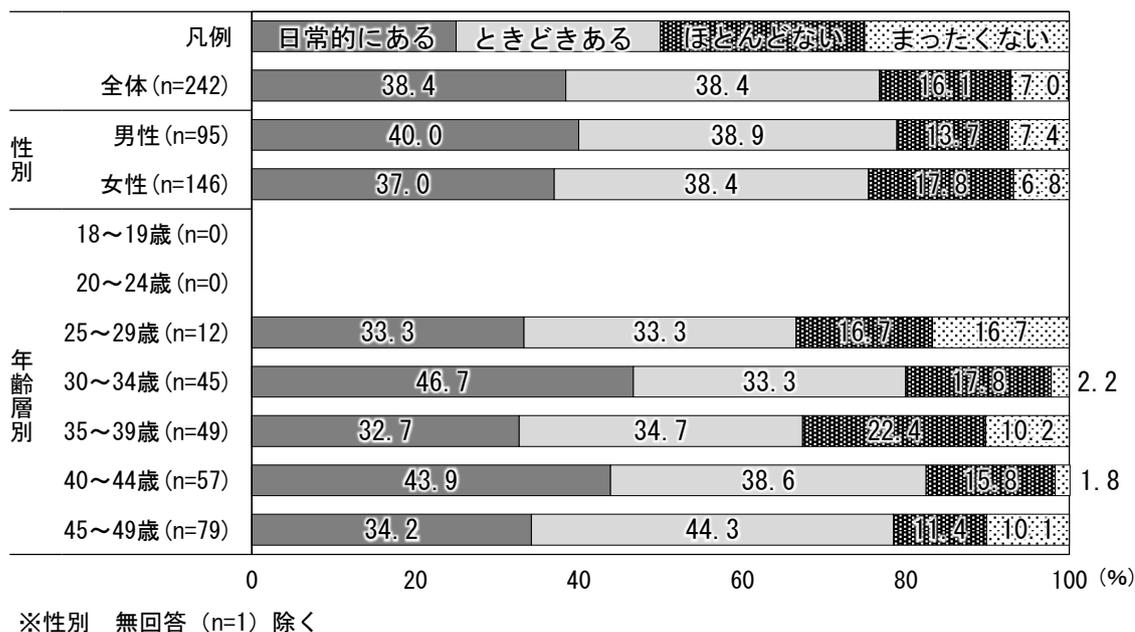


図 53 子育てへの手助けの有無（性別・年齢層別）

(%)

		日常的にある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
全体 (n=242)		38.4	38.4	16.1	7.0
性別	男性 (n=95)	40.0	38.9	13.7	7.4
	女性 (n=146)	37.0	38.4	17.8	6.8
	無回答 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳 (n=0)	—	—	—	—
	20～24歳 (n=0)	—	—	—	—
	25～29歳 (n=12)	33.3	33.3	16.7	16.7
	30～34歳 (n=45)	46.7	33.3	17.8	2.2
	35～39歳 (n=49)	32.7	34.7	22.4	10.2
	40～44歳 (n=57)	43.9	38.6	15.8	1.8
	45～49歳 (n=79)	34.2	44.3	11.4	10.1

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問25-1 問25で「日常的にある」「ときどきある」と答えた方にお聞きします。
 どなたから子育ての手助けを受けていますか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「両親 (89.8%)」が最も多く、次いで「近所の知人 (10.8%)」, 「祖父母 (7.5%)」の順となっている。

性別, 年齢層別ともに「両親」からの手助けが特に多くなっている。

図 54 子育ての手助けをしてくれる人〈性別〉

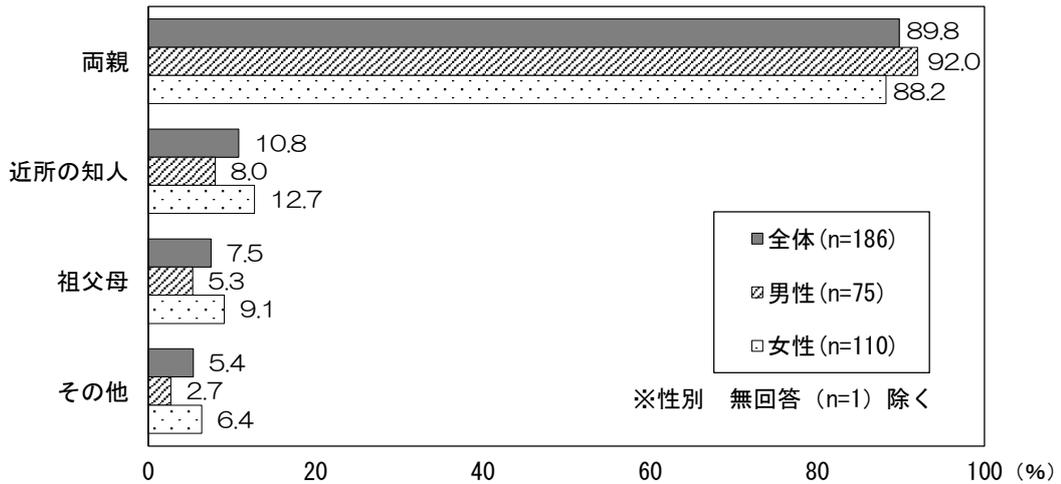


図 55 子育ての手助けをしてくれる人〈性別・年齢層別〉

(%)

		両親	近所の知人	祖父母	その他
全体(n=186)		89.8	10.8	7.5	5.4
性別	男性(n=75)	92.0	8.0	5.3	2.7
	女性(n=110)	88.2	12.7	9.1	6.4
	無回答(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18~19歳(n=0)	—	—	—	—
	20~24歳(n=0)	—	—	—	—
	25~29歳(n=8)	100.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳(n=36)	97.2	11.1	8.3	5.6
	35~39歳(n=33)	84.8	9.1	9.1	6.1
	40~44歳(n=47)	87.2	10.6	8.5	4.3
	45~49歳(n=62)	88.7	12.9	6.5	6.5

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問26 子育てに関する制度など、どのようなものを利用しましたか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「保育所・認定こども園・幼稚園(64.0%)」が最も多く、次いで「妊産婦の健康診査(56.2%)」、「乳幼児等医療費助成(47.9%)」の順となっている。

年齢層別では、「保育所・認定こども園・幼稚園」は、どの年代においても同様の割合となっているが、「妊産婦の健康診査」、「乳幼児等医療費助成」、「くれくれ・ば、ひろひろ・ば等の地域子育て拠点」は、「25～29歳」、「30～34歳」及び「35～39歳」の割合が多くなっている。

図 56 利用した子育てに関する制度〈性別〉

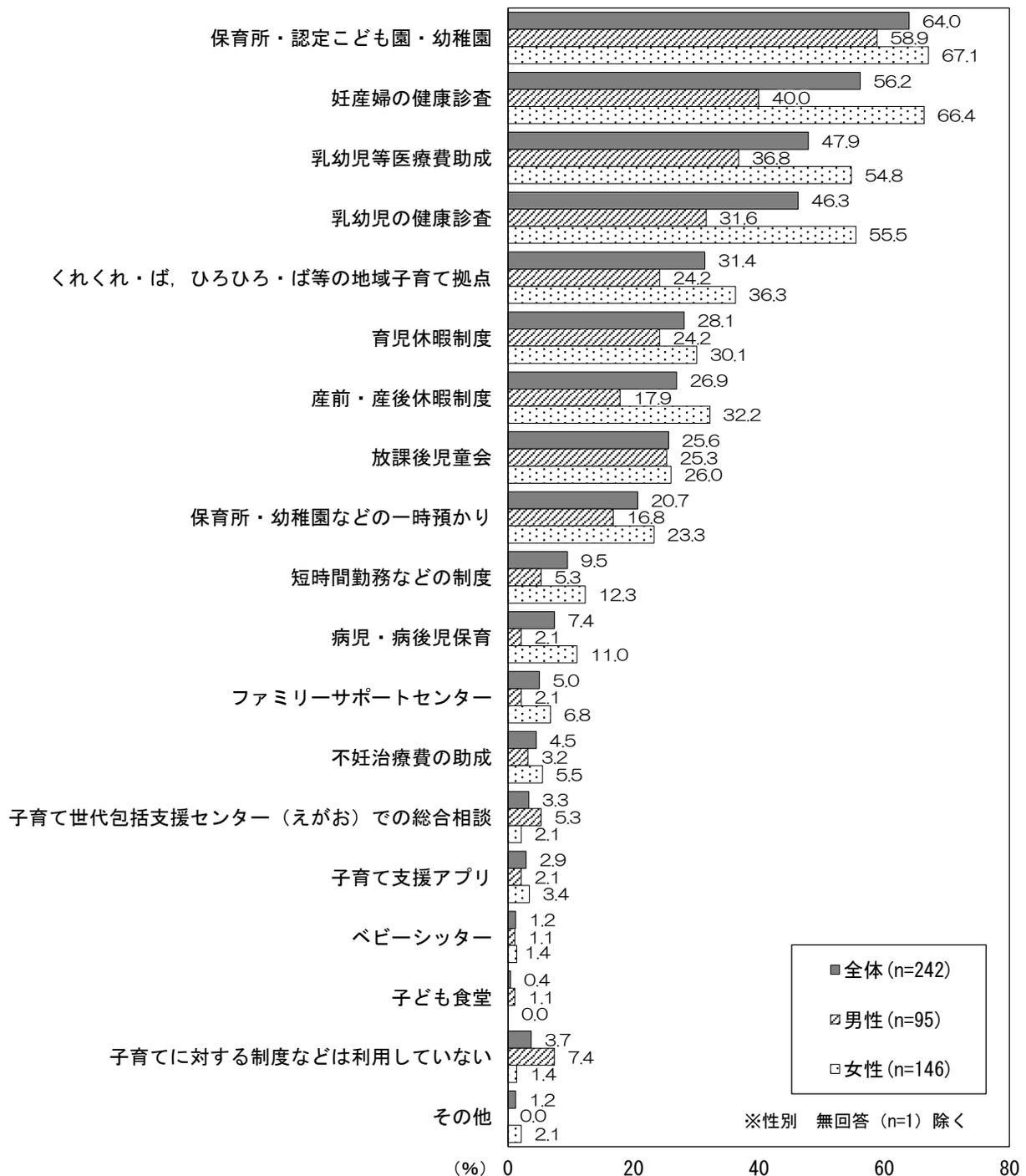


図 57 利用した子育てに関する制度〈性別・年齢層別〉

(%)

		保育所・認定こども園・幼稚園	妊産婦の健康診査	乳幼児等医療費助成	乳幼児の健康診査	くれくれ・ひろひろ・ば等の地域子育て拠点	育児休暇制度	産前・産後休暇制度	放課後児童会	保育所・幼稚園などの一時預かり	短時間勤務などの制度
全体(n=242)		64.0	56.2	47.9	46.3	31.4	28.1	26.9	25.6	20.7	9.5
性別	男性(n=95)	58.9	40.0	36.8	31.6	24.2	24.2	17.9	25.3	16.8	5.3
	女性(n=146)	67.1	66.4	54.8	55.5	36.3	30.1	32.2	26.0	23.3	12.3
	無回答(n=1)	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	58.3	66.7	75.0	50.0	50.0	58.3	66.7	0.0	8.3	16.7
	30～34歳(n=45)	64.4	77.8	62.2	55.6	48.9	24.4	28.9	13.3	28.9	13.3
	35～39歳(n=49)	69.4	57.1	55.1	49.0	44.9	32.7	26.5	22.4	22.4	12.2
	40～44歳(n=57)	59.6	50.9	43.9	31.6	26.3	28.1	28.1	29.8	15.8	7.0
	45～49歳(n=79)	64.6	45.6	34.2	49.4	13.9	22.8	19.0	35.4	20.3	6.3

		病児・病後児保育	ファミリーサポートセンター	不妊治療費の助成	子育て世代包括支援センター(えがお)での総合相談	子育て支援アプリ	ベビーシッター	子ども食堂	子育てに対する制度などは利用していない	その他
全体(n=242)		7.4	5.0	4.5	3.3	2.9	1.2	0.4	3.7	1.2
性別	男性(n=95)	2.1	2.1	3.2	5.3	2.1	1.1	1.1	7.4	0.0
	女性(n=146)	11.0	6.8	5.5	2.1	3.4	1.4	0.0	1.4	2.1
	無回答(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳(n=45)	17.8	6.7	2.2	6.7	4.4	0.0	0.0	0.0	2.2
	35～39歳(n=49)	2.0	4.1	6.1	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳(n=57)	12.3	5.3	5.3	7.0	1.8	0.0	1.8	7.0	3.5
	45～49歳(n=79)	2.5	5.1	5.1	1.3	1.3	3.8	0.0	6.3	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問27 子育てをする上で困っていることはありますか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「出産や育児にお金がかかりすぎる(38.4%)」が最も多く、次いで「困っていることは特にない(29.3%)」、「仕事と子育ての両立が難しい(22.3%)」、「肉体的・精神的につらい(17.4%)」の順となっている。

性別では、ほとんど割合の差はないが、「肉体的・精神的につらい」、「子どもを預けるところが近くにない」、「子育てを通じた近所づきあいがわずらわしい」、「子どもの育て方が分からない」、「家族や周囲の協力が得られない」、「不安や悩みを相談する相手がない」は、男性より女性の割合が多い。

年齢層別では、「出産や育児にお金がかかりすぎる」が「30~34歳(53.3%)」で多く、「肉体的・精神的につらい」が「25~29歳(50.0%)」で多くなっている。

図 58 子育てをする上で困っていること〈性別〉

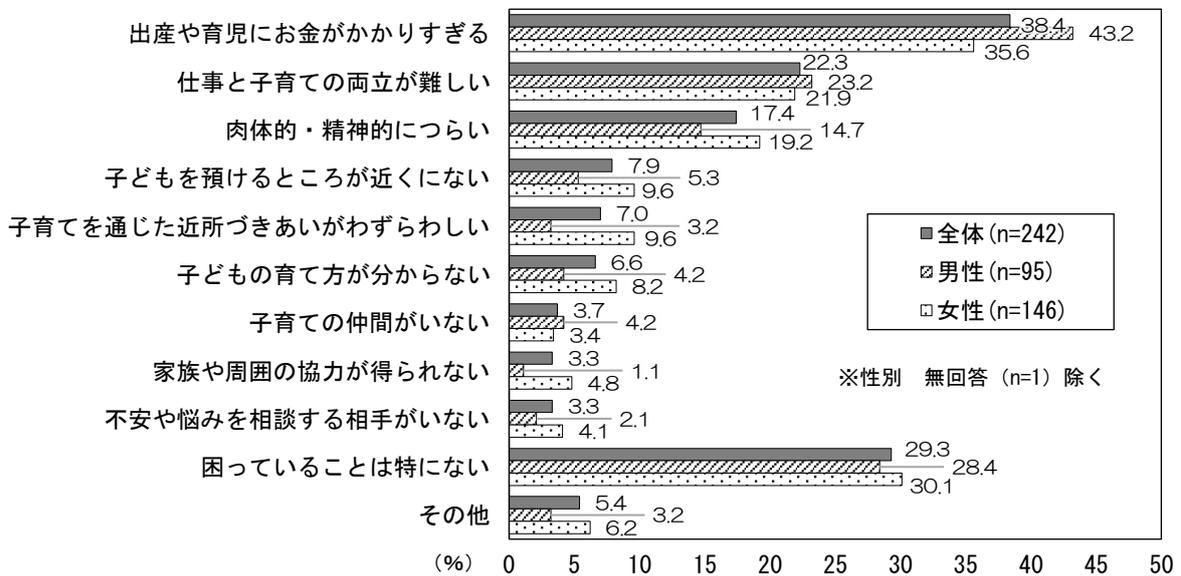


図 59 子育てをする上で困っていること〈性別・年齢層別〉

		出産や育児にお金がかかりすぎる	仕事と子育ての両立が難しい	肉体的・精神的につらい	子どもを預けるところが近くにない	子育てを通じた近所づきあいがわずらわしい	子どもの育て方が分からない	子育ての仲間がない	家族や周囲の協力が得られない	不安や悩みを相談する相手がない	困っていることは特にない	その他
全体(n=242)		38.4	22.3	17.4	7.9	7.0	6.6	3.7	3.3	3.3	29.3	5.4
性別	男性(n=95)	43.2	23.2	14.7	5.3	3.2	4.2	4.2	1.1	2.1	28.4	3.2
	女性(n=146)	35.6	21.9	19.2	9.6	9.6	8.2	3.4	4.8	4.1	30.1	6.2
	無回答(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
年齢層別	18~19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20~24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25~29歳(n=12)	41.7	33.3	50.0	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	16.7	25.0	8.3
	30~34歳(n=45)	53.3	26.7	22.2	13.3	4.4	4.4	4.4	2.2	2.2	17.8	4.4
	35~39歳(n=49)	40.8	20.4	16.3	6.1	10.2	10.2	6.1	8.2	2.0	22.4	2.0
	40~44歳(n=57)	36.8	14.0	12.3	10.5	3.5	7.0	0.0	1.8	1.8	35.1	3.5
45~49歳(n=79)	29.1	25.3	13.9	5.1	10.1	5.1	2.5	1.3	3.8	36.7	8.9	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問28 子育てを支援するために、どのような取組が必要だと思いますか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「保育料や教育費などの負担軽減 (67.4%)」が最も多く、次いで「医療費補助や扶養控除などの優遇措置 (58.7%)」, 「長時間保育や病児保育が可能な保育施設の拡充 (46.3%)」の順となっている。

性別では、ほとんど割合の差はないが、「保育料や教育費などの負担軽減」は、女性 (61.0%) より男性 (76.8%) の割合が多くなっている。

年齢層別では、「保育料や教育費などの負担軽減」は「35～39歳 (71.4%)」が最も多く、「医療費補助や扶養控除などの優遇措置」は「25～29歳 (66.7%)」が最も多く、「長時間保育や病児保育が可能な保育施設の拡充」は「30～34歳 (68.9%)」が最も多くなっている。

図 60 子育てを支援するために必要な取組〈性別〉

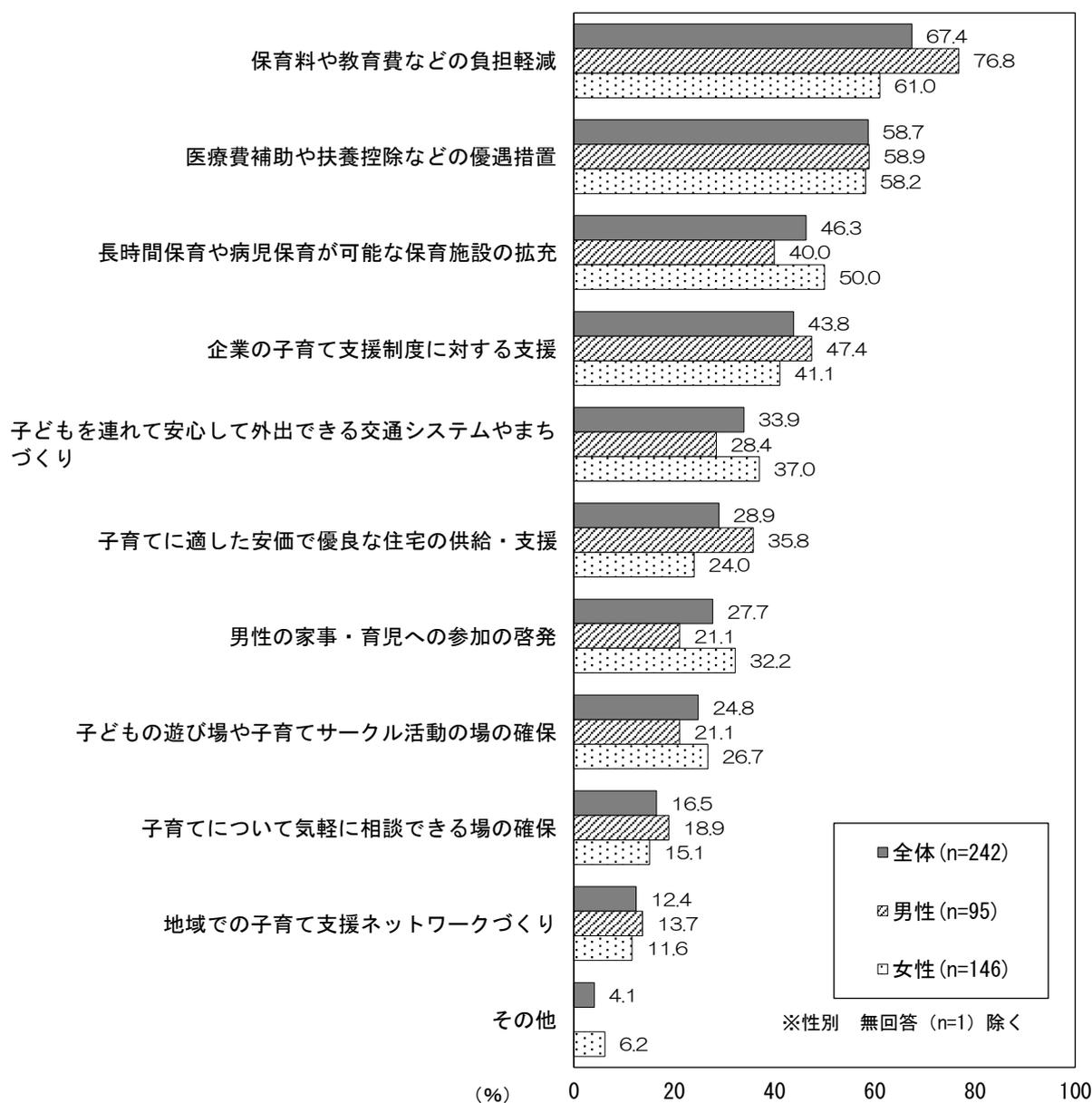


図 61 子育てを支援するために必要な取組〈性別・年齢層別〉

(%)

		保育料や教育費などの負担軽減	医療費補助や扶養控除などの優遇措置	長時間保育や病児保育が可能な保育施設の拡充	企業の子育て支援制度に対する支援	子どもを連れて安心して外出できる交通システムやまちづくり	子育てに適した安価で優良な住宅の供給・支援	男性の家事・育児への参加の啓発	子どもの遊び場や子育てサークル活動の場の確保	子育てについて気軽に相談できる場の確保	地域での子育て支援ネットワークづくり	その他
全体(n=242)		67.4	58.7	46.3	43.8	33.9	28.9	27.7	24.8	16.5	12.4	4.1
性別	男性(n=95)	76.8	58.9	40.0	47.4	28.4	35.8	21.1	21.1	18.9	13.7	0.0
	女性(n=146)	61.0	58.2	50.0	41.1	37.0	24.0	32.2	26.7	15.1	11.6	6.2
	無回答(n=1)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
年齢層別	18～19歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20～24歳(n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳(n=12)	66.7	66.7	41.7	33.3	58.3	25.0	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3
	30～34歳(n=45)	71.1	57.8	68.9	55.6	42.2	42.2	40.0	31.1	15.6	8.9	2.2
	35～39歳(n=49)	71.4	61.2	38.8	40.8	32.7	26.5	30.6	24.5	14.3	10.2	4.1
	40～44歳(n=57)	66.7	64.9	45.6	40.4	26.3	26.3	21.1	21.1	14.0	14.0	1.8
45～49歳(n=79)	63.3	51.9	39.2	43.0	31.6	25.3	22.8	21.5	21.5	15.2	6.3	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問29 子育てと仕事の両立のために、企業に期待することはありますか。
 (当てはまるものすべて選択してください。)

「子どもが病気の時などに休暇が取れる職場環境の整備 (80.2%)」が最も多く、次いで「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり (51.2%)」、「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入 (46.3%)」の順となっている。

性別では、男女とも「子どもが病気の時などに休暇が取れる職場環境の整備」が最も多く、男性は「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり (52.6%)」、「子育てがハンデとならない人事評価や昇任制度の整備 (42.1%)」の順で多く、女性は「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入 (50.7%)」、「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり (50.0%)」の順で多くなっている。

年齢層別では、「子どもが病気の時などに休暇が取れる職場環境の整備」は「30～34歳 (91.1%)」が最も多く、「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり」は「25～29歳 (75.0%)」が最も多く、「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入」は「25～29歳 (66.7%)」が最も多くなっている。

図 62 子育てと仕事の両立のため、企業に期待すること〈性別〉

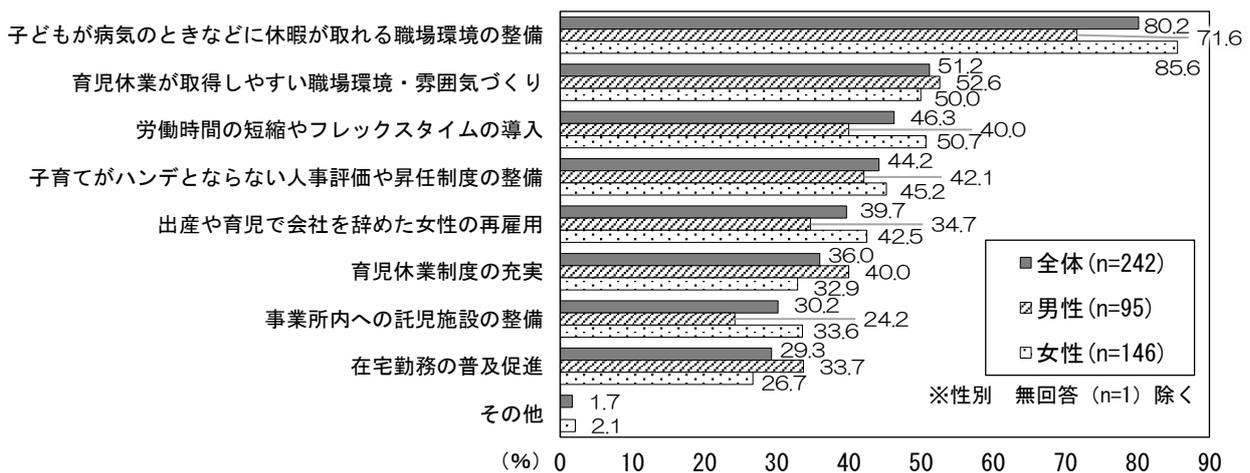


図 63 子育てと仕事の両立のため、企業に期待すること〈性別・年齢層別〉

		子どもが病気の時などに休暇が取れる職場環境の整備	育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり	労働時間の短縮やフレックスタイムの導入	子育てがハンデとならない人事評価や昇任制度の整備	出産や育児で会社を辞めた女性の再雇用	育児休業制度の充実	事業所内への託児施設の整備	在宅勤務の普及促進	その他
全体 (n=242)		80.2	51.2	46.3	44.2	39.7	36.0	30.2	29.3	1.7
性別	男性 (n=95)	71.6	52.6	40.0	42.1	34.7	40.0	24.2	33.7	0.0
	女性 (n=146)	85.6	50.0	50.7	45.2	42.5	32.9	33.6	26.7	2.1
	無回答 (n=1)	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0
年齢層別	18～19歳 (n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20～24歳 (n=0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25～29歳 (n=12)	75.0	75.0	66.7	50.0	41.7	75.0	33.3	33.3	0.0
	30～34歳 (n=45)	91.1	62.2	51.1	53.3	57.8	40.0	42.2	42.2	2.2
	35～39歳 (n=49)	81.6	46.9	55.1	51.0	38.8	26.5	30.6	24.5	4.1
	40～44歳 (n=57)	82.5	43.9	28.1	36.8	28.1	35.1	29.8	26.3	0.0
45～49歳 (n=79)	72.2	49.4	48.1	39.2	38.0	34.2	22.8	26.6	1.3	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

VI その他

問30 現在お住まいの居住形態はどれですか。(1つを選択)

「1戸建て持ち家(44.5%)」が最も多く、次いで「賃貸マンション・アパート(21.2%)」、「分譲マンション(12.0%)」の順となっている。

「1戸建て持ち家」は、「35～39歳」で53.6%、「40～44歳」で54.5%、「45～49歳」で58.3%となっており、35歳以上では過半数が「1戸建て持ち家」に住んでいる。

結婚の有無別では、1戸建て持ち家は「結婚している(51.5%)」と「結婚していた(50.0%)」は50%を超え、「結婚していない」は31.3%となっている。

子どもの有無別では、「子ども有」で「1戸建て持ち家(56.6%)」の割合が多くなっている。

図 64 現在の居住形態〈性別・年齢層別〉

(%)

		1戸建て 持ち家	賃貸マン ション・ アパート	分譲マン ション	家族が所 有または 賃貸して いる家	1戸建て 借家	社宅・官 舎・寮	公営住宅	その他
全体(n=434)		44.5	21.2	12.0	8.5	6.2	5.5	1.8	0.2
性別	男性(n=184)	40.2	23.9	12.0	9.8	7.1	4.9	2.2	0.0
	女性(n=248)	48.0	19.0	11.7	7.7	5.6	6.0	1.6	0.4
	無回答(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	39.3	14.3	7.1	17.9	3.6	10.7	3.6	3.6
	20～24歳(n=47)	25.5	23.4	4.3	27.7	6.4	8.5	4.3	0.0
	25～29歳(n=48)	29.2	29.2	6.3	12.5	14.6	8.3	0.0	0.0
	30～34歳(n=69)	30.4	30.4	14.5	4.3	5.8	13.0	1.4	0.0
	35～39歳(n=69)	53.6	21.7	13.0	1.4	5.8	4.3	0.0	0.0
	40～44歳(n=77)	54.5	15.6	18.2	6.5	2.6	0.0	2.6	0.0
	45～49歳(n=96)	58.3	15.6	12.5	4.2	6.3	1.0	2.1	0.0
結婚の有無	している(n=272)	51.5	20.2	15.4	1.1	6.3	4.4	1.1	0.0
	していない(n=150)	31.3	24.0	6.0	22.0	6.0	8.0	2.0	0.7
	していた(n=12)	50.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	16.7	0.0
子どもの有無	いる(n=242)	56.6	17.4	15.3	1.7	4.5	2.9	1.7	0.0
	いない(n=192)	29.2	26.0	7.8	17.2	8.3	8.9	2.1	0.5

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問31 問30で「1戸建て持ち家」及び「分譲マンション」以外と回答された方にお聞きます。

あなたは呉市に住宅を購入したいと思いますか。(1つを選択)

「購入したいと思わない」が61.4%となっている。

年齢層別では、25～29歳で「購入したいと思う(54.8%)」が50%を超えているが、それ以外の年齢層では「購入したいと思わない」の割合が50%を超えている。

結婚の有無別では、結婚している方は「購入したいと思う(51.1%)」が50%を超えているが、結婚していないまたは結婚していた方は、「購入したいと思わない」の割合が多くなっている。

子どもの有無別では、「購入したいと思う」は、子どものいない方は32.2%、子どものいる方が50.0%となっている。

図 65 呉市での住宅購入希望〈性別・年齢層別〉

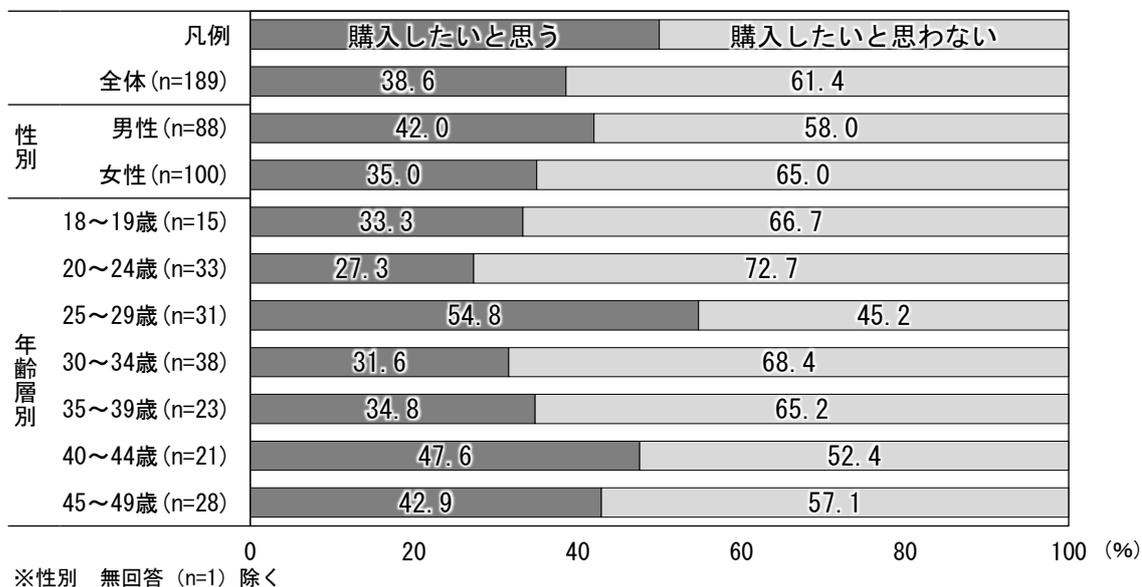


図 66 呉市での住宅購入希望〈結婚の有無別〉

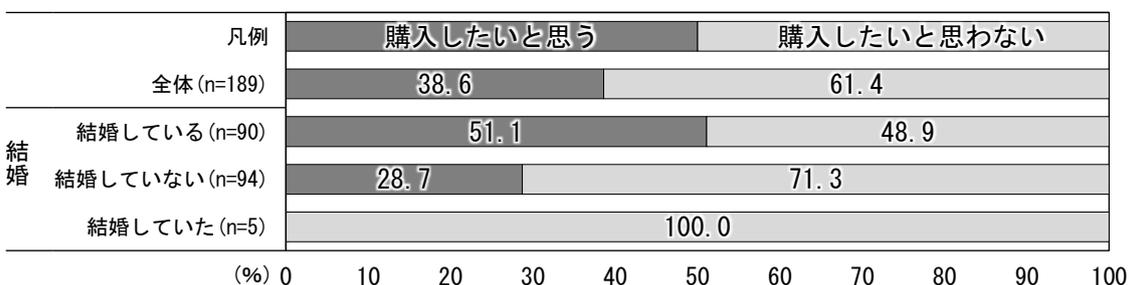
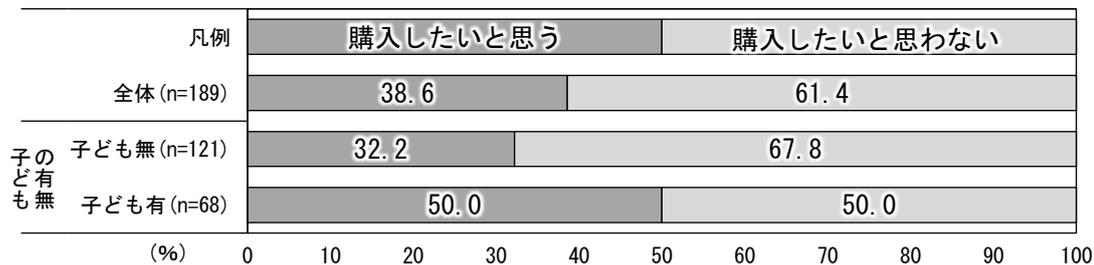


図 67 呉市での住宅購入希望〈子どもの有無別〉



問31-1 問31で「購入したいと思う」と回答した方にお聞きします。
どの地区に住宅を購入したいですか。(1つを選択)

全体では、「広地区 (34.2%)」が最も多く、次いで「中央地区 (32.9%)」、「阿賀地区 (9.6%)」の順となっている。

年齢層別では、「広地区」は「20～24歳 (55.6%)」、「25～29歳 (52.9%)」、「30～34歳 (50.0%)」となっており、50%を超えている。

また、「中央地区」は「35～39歳 (62.5%)」が特に多くなっている。

図 68 呉市内で住宅を購入したい地域 (n=73)

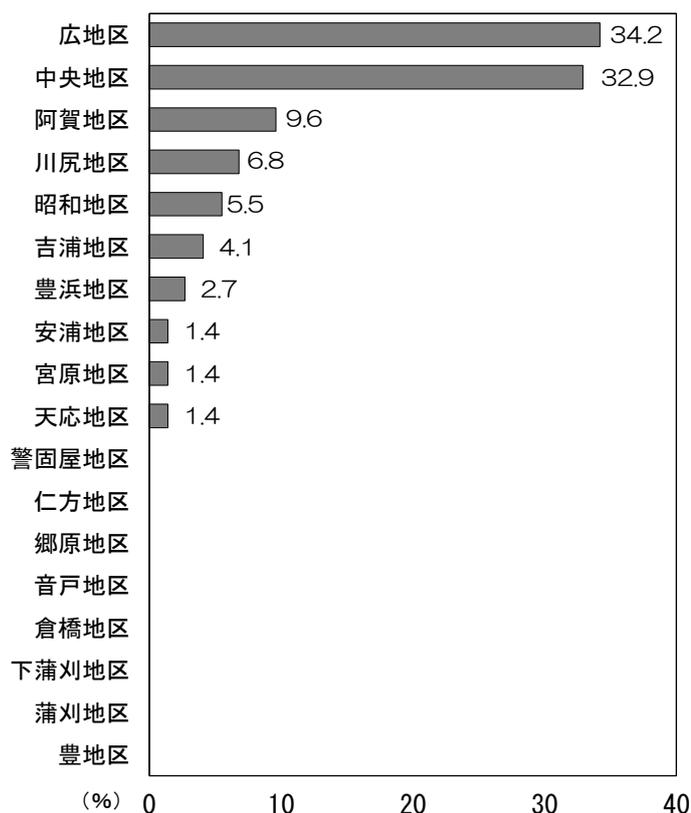


図 68 呉市内で住宅を購入したい地域 (性別・年齢層別)

(%)

		広地区	中央地区	阿賀地区	川尻地区	昭和地区	吉浦地区	豊浜地区	安浦地区	宮原地区	天応地区
全体(n=73)		34.2	32.9	9.6	6.8	5.5	4.1	2.7	1.4	1.4	1.4
性別	男性(n=37)	32.4	29.7	10.8	5.4	5.4	8.1	5.4	2.7	0.0	0.0
	女性(n=35)	34.3	37.1	8.6	8.6	5.7	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
年齢層別	18～19歳(n=5)	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳(n=9)	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳(n=17)	52.9	17.6	11.8	5.9	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0
	30～34歳(n=12)	50.0	33.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳(n=8)	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳(n=10)	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
45～49歳(n=12)	8.3	33.3	16.7	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問 31-2 呉市に住宅を購入したい又はしたくないと思う理由を教えてください。(自由記載)

【呉市に購入したい主な理由】

住み慣れている, 生まれ育ったところ, 知り合いが多い
実家・職場・商業施設・小中高の学校が近い
地域とのコミュニティーが良い
自分の家が欲しい
賃貸物件が少ない

【呉市に購入したくない主な理由】

すでに実家に家がある, 将来実家に戻る
生活に不便を感じる (医療施設の不足, 大型商業施設の不足, 福祉等のサービスが充実していない)
公共交通機関に不便を感じる (バス代, クレアラインの利用料金, JR・バスの本数, 終電が早い)
交通渋滞がひどい, 無料の駐車場が少ない
空気が汚い, 道や土地が狭く坂が多い, 治安が悪い, 過疎化している
住民税が高い, 土地の価格が高い
転勤がある, 職場が広島市, 未婚

問 32 呉市に居住する理由として最も近いのはどれですか。（1つを選択）

「生まれ育ったまちだから（43.1%）」が最も多く、次いで「勤務先が市内だから（28.1%）」、「通勤が便利（9.4%）」の順となっている。

年齢層別では、35～39歳は「勤務先が市内だから（40.6%）」が最も多くなっているが、その他の年齢層では「生まれ育ったまちだから」が最も多くなっている。

図 69 呉市に居住する理由〈性別・年齢層別〉

(%)

		生まれ育ったまちだから	勤務先が市内だから	通勤が便利	環境がいい	買い物が便利	街の雰囲気がいい	治安、災害などの心配が少ない	住宅価格が手頃	子育て、教育環境がいい	その他
全体(n=434)		43.1	28.1	9.4	4.6	3.2	1.4	0.7	0.2	0.2	9.0
性別	男性(n=184)	37.0	32.6	13.6	6.0	3.3	2.7	0.0	0.0	0.0	4.9
	女性(n=248)	48.0	24.6	6.5	3.6	3.2	0.4	1.2	0.4	0.4	11.7
	無回答(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	64.3	3.6	10.7	10.7	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
	20～24歳(n=47)	46.8	25.5	6.4	4.3	0.0	2.1	2.1	2.1	0.0	10.6
	25～29歳(n=48)	43.8	25.0	18.8	2.1	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
	30～34歳(n=69)	44.9	27.5	11.6	2.9	0.0	1.4	1.4	0.0	1.4	8.7
	35～39歳(n=69)	30.4	40.6	8.7	1.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5
	40～44歳(n=77)	41.6	31.2	10.4	7.8	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	7.8
	45～49歳(n=96)	43.8	27.1	4.2	5.2	7.3	3.1	1.0	0.0	0.0	8.3

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

問 33 あなたが主に利用する交通機関は何ですか。(1つを選択)

「自家用車 (53.5%)」が最も多く、次いで「JR (11.8%)」、「自転車 (10.6%)」の順となっている。

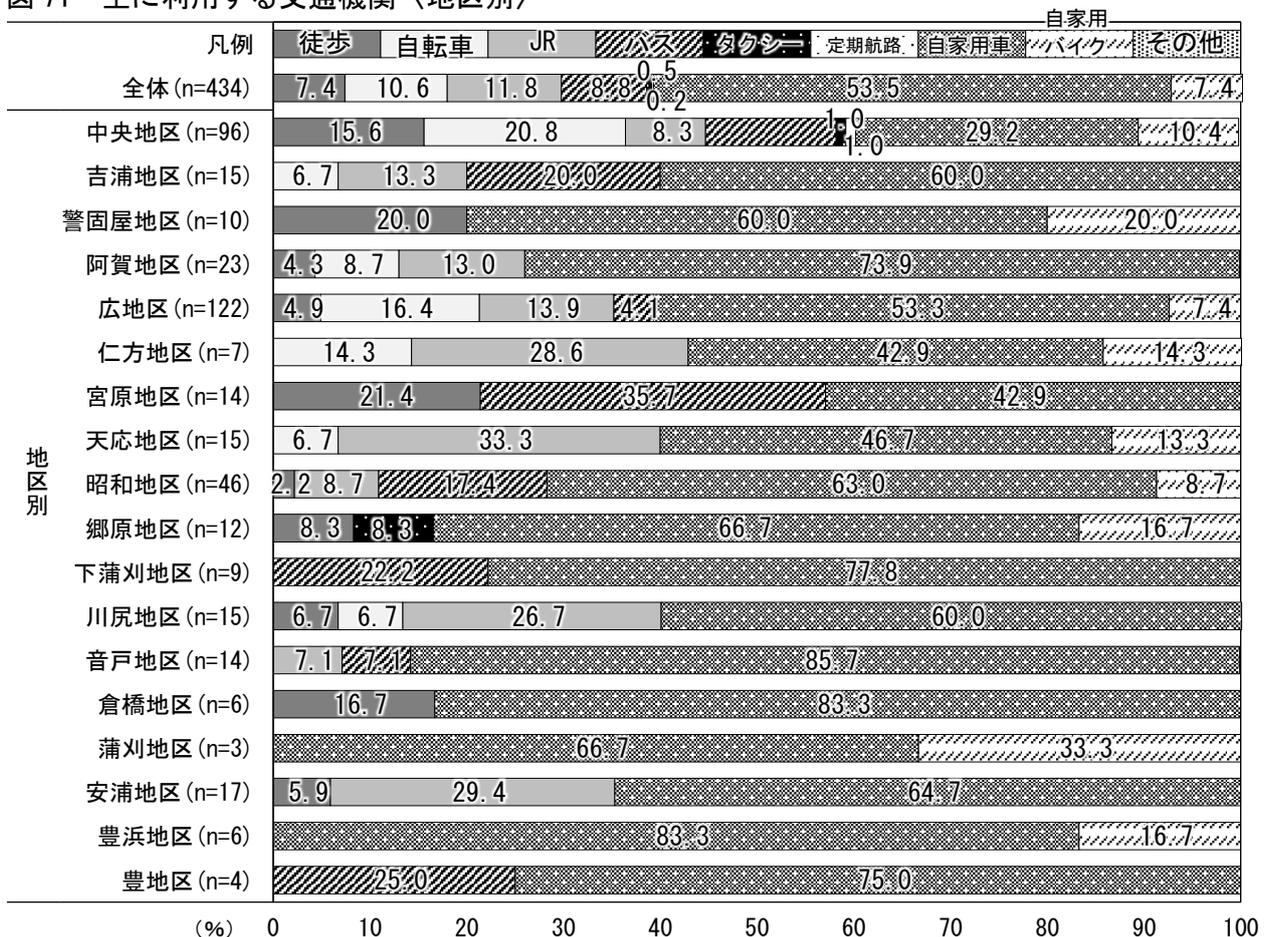
年齢層別では、18～19 歳で「JR (42.9%)」が最も多くなっているが、その他の年齢層では「自家用車」が最も多くなっている。

図 70 主に利用する交通機関〈性別・年齢層別〉 (%)

		自家用車	JR	自転車	バス	徒歩	自家用バイク	タクシー	定期航路	その他
全体(n=434)		53.5	11.8	10.6	8.8	7.4	7.4	0.5	0.2	0.0
性別	男性(n=184)	44.0	13.0	8.7	10.3	8.2	14.1	1.1	0.5	0.0
	女性(n=248)	60.5	10.9	11.7	7.7	6.9	2.4	0.0	0.0	0.0
	無回答(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢層別	18～19 歳(n=28)	17.9	42.9	17.9	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24 歳(n=47)	38.3	29.8	8.5	12.8	4.3	4.3	2.1	0.0	0.0
	25～29 歳(n=48)	45.8	14.6	10.4	8.3	14.6	4.2	2.1	0.0	0.0
	30～34 歳(n=69)	49.3	7.2	13.0	8.7	13.0	7.2	0.0	1.4	0.0
	35～39 歳(n=69)	59.4	5.8	17.4	4.3	5.8	7.2	0.0	0.0	0.0
	40～44 歳(n=77)	59.7	9.1	7.8	6.5	6.5	10.4	0.0	0.0	0.0
	45～49 歳(n=96)	68.8	2.1	5.2	10.4	3.1	10.4	0.0	0.0	0.0

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

図 71 主に利用する交通機関〈地区別〉



問 33-1 問 33 で回答された交通機関の利用頻度を教えてください。(1つを選択)

「ほとんど毎日 (76.3%)」が最も多くなっている。

図 71 主に利用する交通機関の利用頻度 (性別・年齢層別)

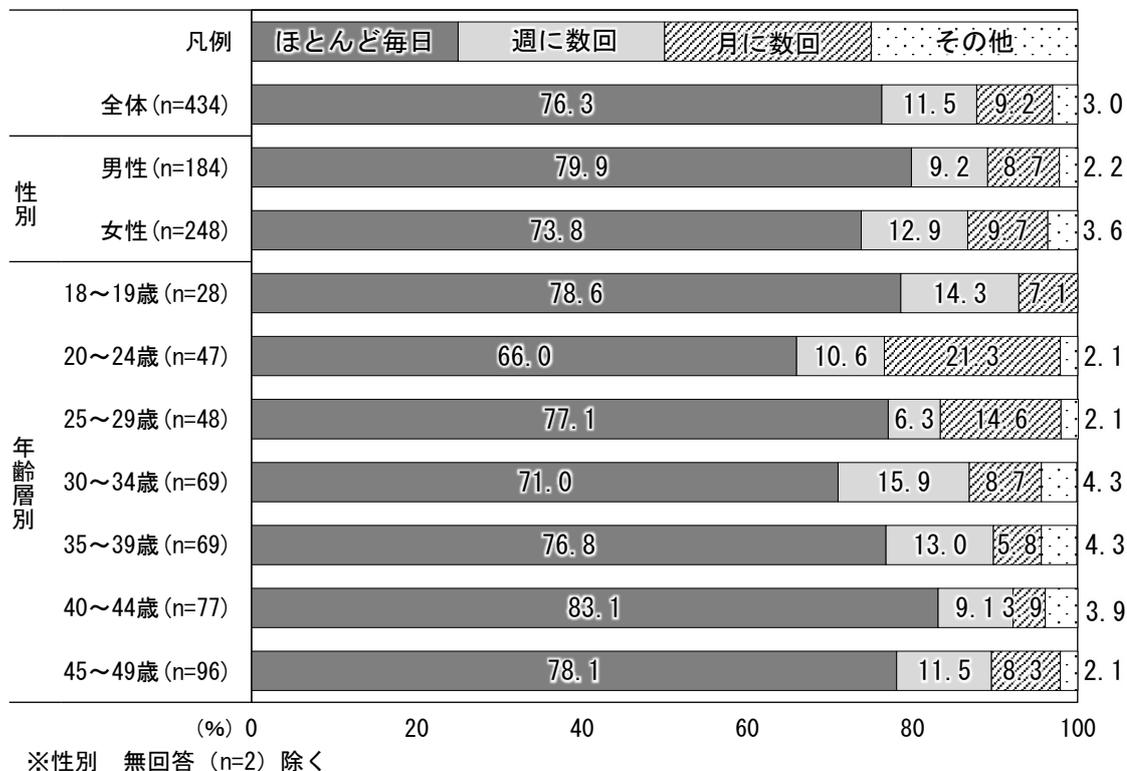


図 72 主に利用する交通機関の利用頻度 (交通機関別)

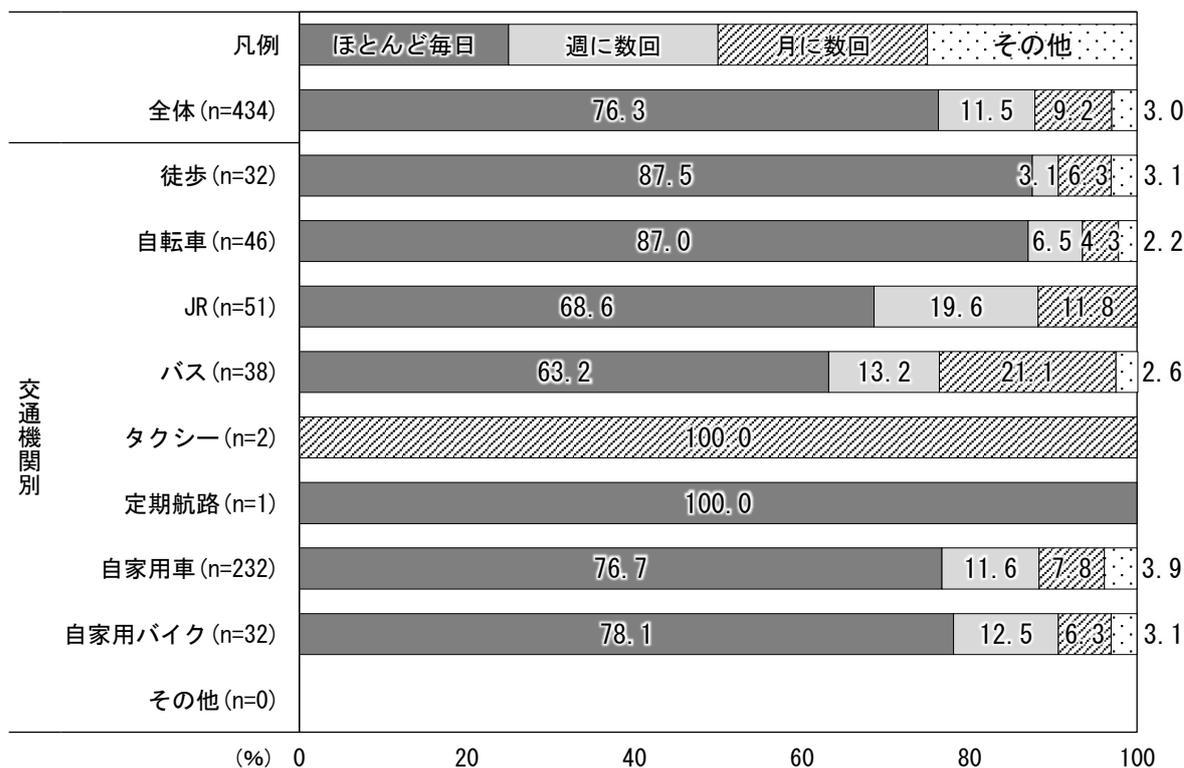
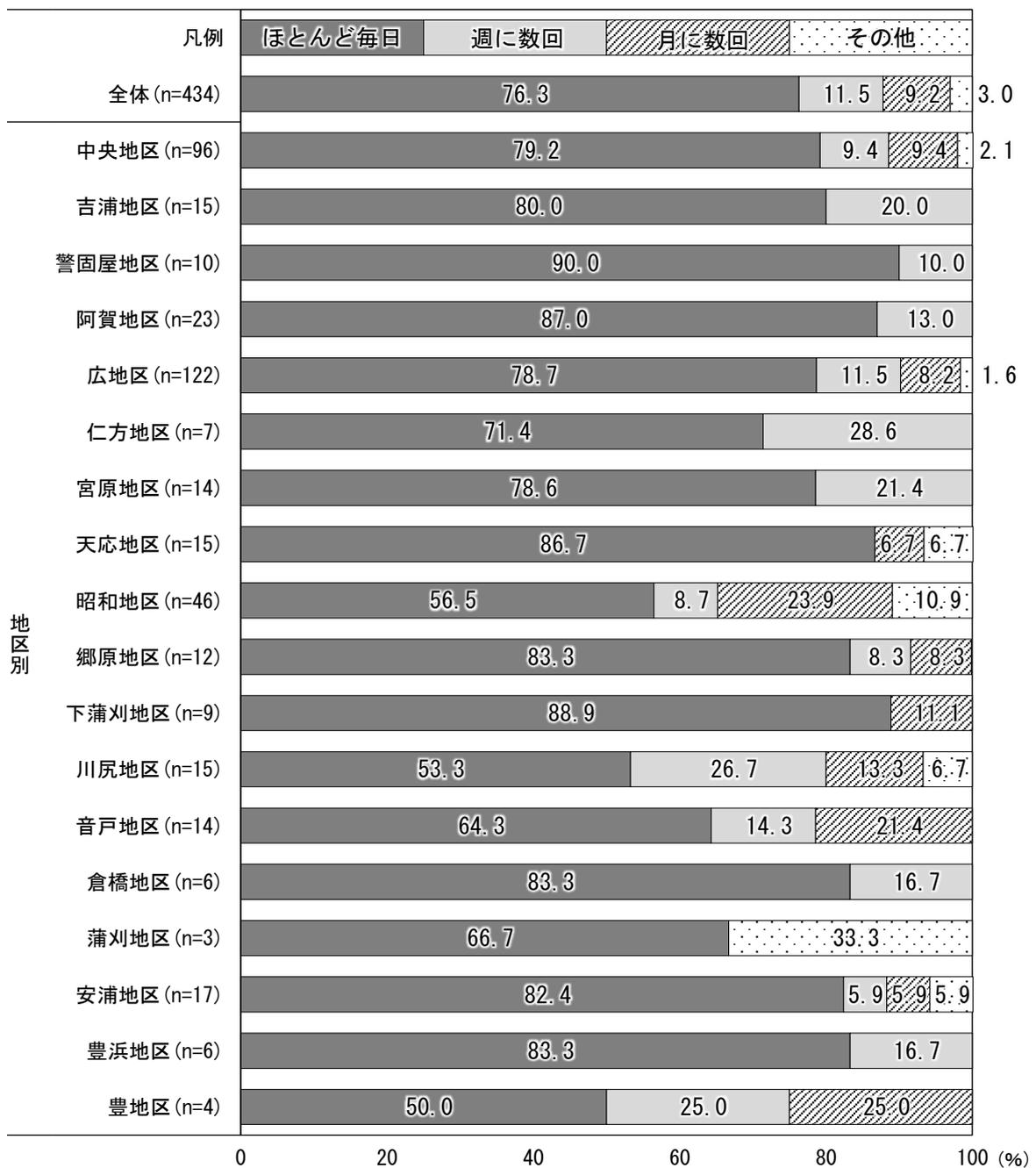


図 73 主に利用する交通機関の利用頻度〈地区別〉

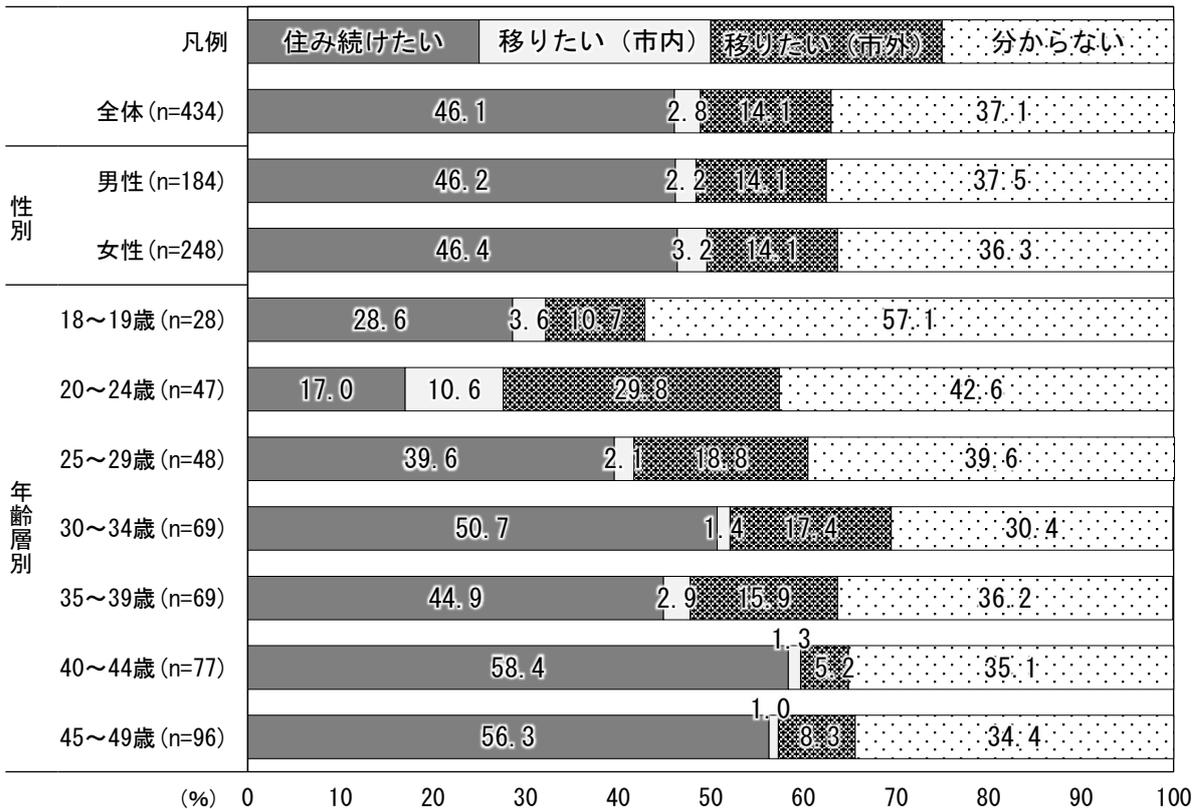


問 34 これからも呉市に住み続けたいと思いますか。(1つを選択)

全体では、「住み続けたい(46.1%)」が最も多く、次いで「分からない(37.1%)」となっている。

年齢層別では、20～24歳では「住み続けたい(17.0%)」が少なく、「移りたい(市外)(29.8%)」が多くなっている。また、25歳以上では「住み続けたい」が最も多くなっている。

図 74 呉市への定住志向〈性別・年齢層別〉



※性別 無回答(n=2) 除く

図 75 呉市への定住志向〈性別・年齢層別〉

(%)

		住み続けたい	移りたい(市内)	移りたい(市外)	分からない
全体(n=434)		46.1	2.8	14.1	37.1
性別	男性(n=184)	46.2	2.2	14.1	37.5
	女性(n=248)	46.4	3.2	14.1	36.3
	無回答(n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
年齢層別	18～19歳(n=28)	28.6	3.6	10.7	57.1
	20～24歳(n=47)	17.0	10.6	29.8	42.6
	25～29歳(n=48)	39.6	2.1	18.8	39.6
	30～34歳(n=69)	50.7	1.4	17.4	30.4
	35～39歳(n=69)	44.9	2.9	15.9	36.2
	40～44歳(n=77)	58.4	1.3	5.2	35.1
	45～49歳(n=96)	56.3	1.0	8.3	34.4

※網掛けは属性ごとに最も多い項目

VII 自由意見

問 35 「結婚」「出産」「子育て」について、意見などございましたら自由にご記入ください。

【結婚について】

未婚者が気軽に参加できる出会いの場・イベントの提供

結婚後に呉市に在住することによる住居補助等の支給

【出産について】

不妊治療の充実

- ・保険適用
- ・助成金の充実（拡大）
- ・特定不妊治療（人工授精等）以外への助成金の支給
- ・年齢制限の撤廃

出産費用が高く、産むことを躊躇する

里親を積極的に募集

総合病院以外の産院の増加

【子育てについて】

○制度・費用面

子どもの医療費の無料化・補助拡大，幼児医療の所得制限撤廃
医療費助成の対象を高校生までに拡大
インフルエンザ予防接種への補助金支給
双子を持つ家庭への検診補助券の増数，子どもが多い家庭への助成金支給
チャイルドシートの購入費，入園・入学時の助成金支給
子育て支援・婚活支援の 39 歳の対象年齢の拡大
三次市の不妊や不育治療の事業を参考にして欲しい

水道代・住民税が高い
住宅用土地が少なく価格が高い
保育園の料金が
高校の無償化

島しょ部住民への安芸灘大橋通行料金・バス料金の無料化または割引
くれくれぱ・ひろひろぱの利用時の駐車料金の無料化

共働きだが，離婚して補助金を受領した方が生活しやすいと思える

中学校の給食化
学童保育時間の更なる延長化，月単位を日単位へ変更

保育士の給料があがれば，働いていない有資格者が戻り保育士不足が解決する

保育園で求職中では入所は厳しく，ハローワークでは保育園が決まっていなければ就職は厳しいと言われる

○環境・施設面

幼児や小学生が遊べる場が少ない（特に雨天時や猛暑日に、室内設備がよい）
アレルギーや発達障害に対応する施設が少なく、会社を休み市外に行かざるを得ない
病児保育施設が少なく安心して働くことができない
不登校児や保護者への支援設備の充実
理系の大学を設立（呉高専の転用も可）し優秀な学生を確保することで高校のレベルが上がる
れんが通り付近に託児所がない（知らない）
白岳小学校・広小学校の通学路が危険すぎる
中央地区は道が狭く車が多いので子どもにとって危険だと感じる
昭和地区は、子どもが小さい間は自然豊かで良かったが、大きくなると通学が大変
道がガタガタでベビーカーが押しづらい
高校以上の通学で、川尻や安浦地区は最終電車の時間が限られ不便を感じる
幼稚園・保育園など定員が少なく兄弟で同じ施設に入れない。また、保育士も不足している
島しょ部は、自然に囲まれ子育てによい環境であったが、小学校が閉校になり人口減少の原因を作っている
大型商業施設等で子供向けのリトミック体験などのイベントをして欲しい
シングルファーザーへの支援や出会いの場の提供
子育て支援センターが親子ともに交流の場として有り難い場所でした

○教育面

保育園：散歩があまりない
小中学校：耕作放棄地を有効活用し、英語やタブレットを使った教育だけではない田舎ならではの教育を充実
近くに魅力的な高校がない
学校の先生の負担軽減
発達障害の子どもに対応した先生の知識・理解不足
高校の授業で、結婚・出産・子育てにかかる費用や、助成金などの補助制度を教育して欲しい
高校の授業で、躰の必要性和躰と虐待と放任の違いを教育して欲しい
保育士の新規採用の際、広島市や東広島市は住宅手当やお祝い金がでると聞き人材が流出する

○その他

女性が子育てしながらキャリアアップできる職場が少ない
高齢者に配慮した政治だけでなく、行政は子育てに手厚い制度を取り入れて欲しい
市役所に行くと、市内の保育所全体の入所（空き）状況が分かるようにして欲しい
呉市の不審者情報がタイムリーに届きありがたい

【結婚・出産・子育てに関する意識調査票】

1. すべての方にあなた自身のことについておうかがいします。

問1	あなたの性別はどちらですか。(1つに○) 1, 男性 2, 女性 3, 無回答
問2	あなたの年齢をお答えください。(直接記入) ()歳
問3	あなたのお住まいの地区はどちらですか。(1つに○) 1, 中央地区 2, 宮原地区 3, 警固屋地区 4, 阿賀地区 5, 広地区 6, 仁方地区 7, 吉浦地区 8, 天応地区 9, 昭和地区 10, 郷原地区 11, 川尻地区 12, 安浦地区 13, 音戸地区 14, 倉橋地区 15, 下蒲刈地区 16, 蒲刈地区 17, 豊浜地区 18, 豊地区
問4	あなたの職業はどれですか。(1つに○) 1, 農林水産業の自営・家族従事者 2, 商工, 販売, サービス業の自営・家族従事者 3, 開業医, 弁護士, 薬剤師等の個人事業者 4, 会社員・団体職員 5, 会社役員・団体役員 6, 国家公務員 7, 地方公務員 8, 学生 9, 家事専業 10, パート・アルバイト 11, 無職 12, その他()

2. すべての方に結婚についておうかがいします。

問5	現在, 結婚をされていますか。(1つに○) 1, 結婚している 2, 結婚していない 3, 結婚していた
問6	あなたの家族世帯構成はどれですか。(1つに○) 1, 1人世帯 2, 1世代家族(夫婦やパートナーのみ) 3, 2世代家族(親と子) 4, 3世代家族(親と子と孫) 5, その他()

結婚している方におうかがいします。

問7	何歳で結婚しましたか。(直接記入) ()歳
問8	配偶者の方の職業はどれですか。(1つに○) 1, 農林水産業の自営・家族従事者 2, 商工, 販売, サービス業の自営・家族従事者 3, 開業医, 弁護士, 薬剤師等の個人事業者 4, 会社員・団体職員 5, 会社役員・団体役員 6, 国家公務員 7, 地方公務員 8, 学生 9, 家事専業 10, パート・アルバイト 11, 無職 12, その他()
問9	結婚の前後でご自身の仕事に変化はありましたか。(1つに○) 1, 結婚前も結婚後も仕事はしていない 2, 結婚を機に仕事をやめた 3, 特に変化は無い 4, 結婚後は仕事を変えた 5, 結婚後も仕事は同じだが勤務条件が変わった

問9で、「2, 結婚を機に仕事をやめた」と答えた方におうかがいします。

問9 SQ1	なぜ仕事をやめましたか。(あてはまるものすべてに○) 1, 家庭生活に専念したかった 2, 配偶者が仕事をやめることを望んだ 3, 仕事と家庭の両立が困難だった 4, 仕事が続けられる職場環境ではなかった 5, その他()
問10	結婚して生活はどうなりましたか。(あてはまるものすべてに○) 1, 経済的な安定が得られ日常生活が楽になった 2, パートナーがいることで楽しく暮らせるようになった 3, 社会や周囲から信用が得られるようになった 4, 経済的な負担が大きくなった 5, 価値観の異なるパートナーと暮らすことが負担になった 6, 自分の自由になる時間やお金が少なくなった 7, 相手の親や親戚など人間関係がわずらわしくなった 8, 特に変わらない

	結婚を決めた直接のきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)
問11	1, 年齢的に適当な時期だと感じた 2, 一緒に暮らしたかった 3, 子どもが欲しかった 4, 子どもができた 5, 結婚資金が用意できた 6, 収入や住居など結婚生活のための経済的な基盤ができた 7, 友人や同年代の人の結婚を見て 8, 親や周囲のすすめ 9, その他()
結婚していない, 結婚していた方におうかがいします。	
	今後, 結婚したいと思いますか。(1つに○)
問12	1, ぜひしたい 2, できればしたい 3, 今は特に意識していない 4, 結婚するつもりはない
結婚を希望する方におうかがいします	
問13	何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。(直接記入) ()歳ぐらい
	現在, 結婚をしていない理由がありますか。(あてはまるものすべてに○)
問14	1, まだ若いから 2, 理想の相手と出会わないから 3, 今は学業や仕事に打ち込みたいから 4, 今は自分の趣味や娯楽を楽しみたいから 5, 結婚後の収入や住居など経済的な生活基盤が不安だから 6, 出産や子どもを持つことが不安だから 7, 結婚資金がないから 8, 親や周囲が賛成しないから 9, 特に理由はない 10, その他()
	結婚の希望をかなえるために, どのような取り組みをするべきだと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)
問15	1, 子育てに関する支援の充実 2, 安価で良質な住宅の供給 3, 家計全体の収入の増加 4, 女性が働ける場の創出 5, 就労機会の確保, 非正規雇用の解消 6, 勤務時間の短縮などワークライフバランスの改善 7, 婚活イベントなど出会いの機会の提供 8, お見合いを勧める制度の充実(地域の世話役等) 9, 結婚に対する啓発活動 10, 特にない 11, その他()
結婚を希望されない方におうかがいします	
	結婚を希望しない理由がありますか。(あてはまるものすべてに○)
問16	1, 必要性を感じないから 2, 仕事を続けられなくなるから 3, 経済的なゆとりがなくなるから 4, 行動や生き方が自由にできなくなるから 5, 人間関係がわずらわしくなるから 6, 特に理由はない 7, その他()
3. すべての方に出産についておうかがいします。	
問17	お子さんは何人いますか。 1, 0人 2, 1人 3, 2人 4, 3人 5, 4人 6, 5人以上
お子さんがいらっしゃる方におうかがいします。	
	お子さんの年代をお答えください。(複数選択可)
問17 SQ1	1, 0~2歳 2, 3~5歳 2, 小学生 3, 中学生 4, 高校生 5, 大学生 6, その他()
問18	理想として, 何人のお子さんが欲しいと思いますか。 1, 0人 2, 1人 3, 2人 4, 3人 5, 4人 6, 5人以上
問19	理想とする第1子の出産年齢は何歳ですか。 ()歳

問17で回答した子どもの数が、問18の理想とする子どもの数より少ない方におうかがいします。	
問20	<p>現在のお子さんの数が理想の子どもの数より少ない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)</p> <p>1, 結婚をしていないから 2, 結婚をするつもりがないから 3, 仕事や趣味を優先したいから 4, 夫婦の生活を大事にしたいから 5, 夫婦の時間が無いから 6, 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから 7, 育児が精神的・肉体的に大変だから 8, 仕事と育児の両立が難しいから 9, 健康上の理由や年齢的に妊娠・出産が困難だから 10, 出産や育児にお金がかかるから 11, 子どもの教育にお金がかかるから 12, 出産や育児に対する社会的な支援体制が不十分だから 13, 出産や育児に対する職場の理解や支援が不十分だから 14, 出産や育児に家族の協力・理解が得られないから 15, 定年退職するまでに子どもに成人して欲しいから 16, 夫婦で希望する子どもの数が違うから 17, これから出産する予定がある 18, 今は考えてないから 19, 特に理由はない 20, その他()</p>
問21	<p>どのような条件が満たされれば、理想の子どもの数が増えると思いますか。 (あてはまるものすべてに○)</p> <p>1, 家計全体の収入が増える 2, 出産費用の負担軽減 3, 保育料の負担軽減 4, 教育費用の負担軽減 5, 夫婦で子どもをもちたいと思う考え方の一致 6, 不妊治療への助成 7, 家事や育児に対する家族などの協力 8, 育児休暇制度の充実 9, 勤務時間の短縮などワークライフバランスの改善 10, 地域や社会全体での子育て支援 11, 保健師などの相談体制の充実 12, 保育サービスの充実 13, 放課後児童会の充実 14, 特にない 15, その他()</p>
4. お子さんがいらっしゃる方に子育てについておうかがいします。 (お子さんのいらっしゃらない方は問30にお進みください。)	
※問22の回答にあたっては、女性の方はご自身のことを、男性の方は配偶者の方のことをお答えください。	
問22	<p>子どもの生まれる前後で仕事の変化はありましたか。(1つに○)</p> <p>1, 妊娠中に仕事をやめたが、出産後、他の仕事に就いた 2, 出産前も出産後も仕事はしていない 3, 妊娠・出産を機に仕事をやめた 4, 特に変化はない 5, 出産後は仕事を変えた 6, 出産後も仕事は同じだが勤務条件が変わった 7, 出産後に仕事を始めた</p>
問22で、「3, 妊娠・出産を機に仕事をやめた」と答えた方におうかがいします。	
問22 SQ	<p>なぜ仕事をやめましたか。(あてはまるものすべてに○)</p> <p>1, 育児に専念したかった 2, 配偶者が仕事をやめることを望んだ 3, 仕事と育児の両立が困難だった 4, 仕事が続けられる職場環境ではなかった 5, 産休・育休制度が利用できなかった 6, その他()</p>
※以後の質問には、性別に関わらずご自身のことをご回答ください。	
問23	<p>主に子育てを行っているのはどなたですか。(1つに○)</p> <p>1, 自分 2, 配偶者 3, 夫婦で協力 4, 自分または配偶者の親 5, その他()</p>
問24	<p>子育てに関する不安や悩みを誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)</p> <p>1, 配偶者 2, 自分の親 3, 配偶者の親 4, 兄弟姉妹 5, 知人・友人 6, 保育園・幼稚園・学校などの先生 7, 子育て支援センター・保健センターなどの専門家(保健師など) 8, 相談できる人はいない 9, インターネット・SNS 10, 育児書など 11, 相談しない 12, その他()</p>
問25	<p>親や祖父母、友人、近所の知人などから子育ての手助けがありますか。(1つに○)</p> <p>1, 日常的にある 2, とときがある 3, ほとんどない 4, まったくない</p>

問25で、「1, 日常的にある」「2, ときどきある」と答えた方におうかがいします。	
問25 SQ	どなたから、子育ての手助けを受けていますか。(あてはまるものすべてに○) 1, 自分の親 2, 配偶者の親 3, 祖父母 4, 友人 5, 近所の知人 6, その他()
問26	子育てに対する制度など, どのようなものを利用しましたか。(あてはまるものすべてに○) 1, 不妊治療費の助成 2, 妊産婦の健康診査 3, 産前・産後休暇制度 4, 育児休暇制度 5, 短時間勤務などの制度 6, 保育所・認定こども園・幼稚園 7, 子育て世代包括支援センター(えがお)での総合相談 8, 乳幼児の健康診査 9, ベビーシッター 10, ファミリーサポートセンター 11, 子育て支援アプリ 12, 保育所・幼稚園などの一時預かり 13, 乳幼児等医療費助成 14, 病児・病後児保育 15, くれくれ・ば, ひろひろ・ば等の地域子育て拠点 16, 子ども食堂 17, 放課後児童会 18, 子育てに対する制度などは利用していない 19, その他()
問27	子育てをする上で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○) 1, 子どもの育て方が分からない 2, 家族や周囲の協力が得られない 3, 仕事と子育ての両立が難しい 4, 出産や育児にお金がかかりすぎる 5, 不安や悩みを相談する相手がいない 6, 肉体的・精神的につらい 7, 子育ての仲間がいない 8, 子育てを通じた近所づきあいがわずらわしい 9, 子どもを預けるところが近くにない 10, 困っていることは特にな 11, その他()
問28	子育てを支援するために, どのような取り組みが必要だと思えますか。 (あてはまるものすべてに○) 1, 企業の子育て支援制度に対する支援 2, 長時間保育や病児保育が可能な保育施設の拡充 3, 保育料や教育費などの負担軽減 4, 医療費補助や扶養控除などの優遇措置 5, 地域での子育て支援ネットワークづくり 6, 子育てについて気軽に相談できる場の確保 7, 子どもの遊び場や子育てサークル活動の場の確保 8, 子育てに適した安価で優良な住宅の供給・支援 9, 男性の家事・育児への参加の啓発 10, 子どもを連れて安心して外出できる交通システムやまちづくり 11, その他()
問29	子育てと仕事の両立のために, 企業に期待することはありますか。(あてはまるものすべてに○) 1, 子どもが病気のときなどに休暇が取れる職場環境の整備 2, 育児休業制度の充実 3, 育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり 4, 労働時間の短縮やフレックスタイムの導入 5, 在宅勤務の普及促進 6, 事業所内への託児施設の整備 7, 出産や育児で会社を辞めた女性の再雇用 8, 子育てがハンデとされない人事評価や昇任制度の整備 9, その他()
5. すべての方に定住についておうかがいします。	
問30	現在お住まいの居住形態はどれですか。(1つに○) 1, 1戸建て持ち家 2, 1戸建て借家 3, 分譲マンション 4, 賃貸マンション・アパート 5, 社宅・官舎・寮 6, 公営住宅 7, 家族が所有または賃貸している家 8, その他()
問30で「1, 1戸建て持ち家」「3, 分譲マンション」以外を選んだ方におうかがいします	
問31	あなたは呉市に住宅を購入したいと思いますか。(1つに○) 1, 購入したいと思う 2, 購入したいと思わない
問31 SQ1	問31で「1, 購入したいと思う」と回答した方におうかがいします。 どの地区に住宅を購入したいですか。 1, 中央地区 2, 宮原地区 3, 警固屋地区 4, 阿賀地区 5, 広地区 6, 仁方地区 7, 吉浦地区 8, 天応地区 9, 昭和地区 10, 郷原地区 11, 川尻地区 12, 安浦地区 13, 音戸地区 14, 倉橋地区 15, 下蒲刈地区 16, 蒲刈地区 17, 豊浜地区 18, 豊地区
問31 SQ2	呉市に住宅を購入したい(したくない)と思う理由をお答えください。 【自由入力】

問32	<p>呉市に居住する理由として最も近いものはどれですか(1つに○)</p> <p>1, 環境がいい 2, 勤務先が市内だから 3, 通勤が便利 4, 住宅価格が手頃 5, 街の雰囲気がいい 6, 生まれ育ったまちだから 7, 買い物が便利 8, 子育て, 教育環境がいい 9, 治安, 災害などの心配が少ない 10, その他()</p>
問33	<p>あなたが主に利用する交通機関は何ですか。(1つに○)</p> <p>1, 徒歩 2, 自転車 3, JR 4, バス 5, タクシー 6, 定期航路 7, 自家用車 8, 自家用バイク 9, その他()</p>
問33 SQ1	<p>問33で回答した交通機関の利用頻度を教えてください。(1つに○)</p> <p>1, ほとんど毎日 2, 週に数回 3, 月に数回 4, その他()</p>
問34	<p>これからも呉市に住み続けたいと思いますか(1つに○)</p> <p>1, 住み続けたい 2, 移りたい(市内) 3, 移りたい(市外) 4, 分からない</p>
問35	<p>最後に、「結婚」「出産」「子育て」について意見などがございましたら、下の欄にご自由にご記入ください。 (特段のご意見などが無ければ、空欄のままでもかまいません。)</p> <p>【自由入力】</p>

